

地方整備局（港湾空港関係）の事業における

# 電子納品等運用ガイドライン

## 【資料編】

令和２年３月

国土交通省港湾局

## 目 次

|                                     |        |
|-------------------------------------|--------|
| 1. 適用 -----                         | 1      |
| 2. 土木設計業務等の電子納品要領の運用 -----          | 2      |
| 3. 工事完成図書の電子納品等要領の運用 -----          | 9      |
| 4. CAD 製図基準の運用 -----                | 15     |
| 5. デジタル写真管理情報基準の運用 -----            | 21     |
| 6. 地質・土質調査成果電子納品要領の運用 -----         | 24     |
| 7. 測量成果電子納品要領の運用 -----              | 25     |
| 8. 土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編の運用 -----  | 27     |
| 9. 工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編の運用 -----  | 29     |
| 10. CAD 製図基準 電気通信設備編の運用 -----       | 32     |
| 11. 土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編の運用 ----- | 33     |
| 12. 工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編の運用 ----- | 35     |
| 13. CAD 製図基準 機械設備工事編の運用 -----       | 38     |
| <br>資料－1 港湾・海岸・空港コード一覧表 -----       | <br>39 |
| 資料－2 レイヤ名一覧表 -----                  | 44     |
| 資料－3 港湾工事工種体系ツリー -----              | 69     |
| 資料－4 空港土木工事工種体系ツリー -----            | 70     |

## 1. 適用

地方整備局（港湾空港関係）の事業における成果品の電子納品は、国土交通省で公開している各種電子納品要領・基準（以下「要領」といいます。）に準拠した納品を基本とする。

地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品等運用ガイドライン【資料編】（以下、「港湾空港資料ガイドライン」といいます。）は、各種電子納品要領・基準で定められた電子納品を地方整備局（港湾空港関係）の事業において運用するための方法を示すものである。

### 【解説】

国土交通省で公開している要領を地方整備局（港湾空港関係）（以下、「港湾空港関係」といいます。）の事業における電子納品に適用するためには、規定の一部を修正解釈する必要がある。本書では、それらについてとりまとめたものである。

要領とは、以下の要領・基準を示す。

- ・土木設計業務等の電子納品要領<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・工事完成図書の電子納品等要領<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編<sup>\*1</sup>（平成31年3月）
- ・CAD製図基準<sup>\*1</sup>（平成29年3月）
- ・CAD製図基準 電気通信設備編<sup>\*1</sup>（平成29年3月）
- ・CAD製図基準 機械設備工事編<sup>\*1</sup>（平成29年3月）
- ・デジタル写真管理情報基準（平成28年3月）
- ・地質・土質調査成果電子納品要領<sup>\*1</sup>（平成28年10月）
- ・測量成果電子納品要領（平成30年3月）

なお、CAD図面の作成方法については、CAD製図基準に準拠しつつ本書「4. CAD製図基準の運用」、「10. CAD製図基準 電気通信設備編の運用」、「13. CAD製図基準 機械設備工事編の運用」に従うものとする。

---

<sup>\*1</sup> 各要領・基準には、同解説資料を含む。

## 2. 土木設計業務等の電子納品要領の運用

土木設計業務等の電子納品要領（平成31年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 2.1. 適用

土木設計業務等の電子納品要領 同解説「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称          | 監 修    |
|-----|--------------|--------|
| 1   | 設計業務等共通仕様書   | 各地方整備局 |
| 2   | 地質・土質調査共通仕様書 | 各地方整備局 |
| 3   | 測量調査業務共通仕様書  | 各地方整備局 |



（港湾空港における読み替え）

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                                    | 監 修             |
|-----|----------------------------------------|-----------------|
| 1   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>              | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 2   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・<br/>点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u> |

## 2.2.成果品の管理項目

### 2.2.1.業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）のうち、「設計書コード」の欄には発注者が定める**案件番号（9桁）**を必ず記入する。

- ・ 業務件名等 — 設計書コード

また、対象水系路線コード及び名称の欄については、「**港湾・海岸・空港コード**」及び「**港湾・海岸・空港名称**」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線等コード
- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

港湾空港関係の事業では業務や工事は案件番号で管理している。このため、業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）の作成に際して、土木設計業務等の電子納品要領では設計書コードに発注機関の指示に従い記入することとなっているため、発注者の指示する案件番号（9桁）を記入することとする。

また、対象水系路線コード及び名称については、テクリス入力システムの業務対象水系・路線等コードより選択することとなっている。しかし、このテクリスでは港湾区域を網羅していないため、資料-1 に示す港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港コード及び港湾・海岸・空港名称を利用するものとする。

なお、港湾・海岸・空港コード及び港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

表 2-1 業務管理項目

| 分類                | 項目名                        |                   | 記入内容                                                                                                                                                                                                                                                                          | データ表現         | 文字数  | 記入者 | 必要度 |
|-------------------|----------------------------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|-----|-----|
| 業務<br>件<br>名<br>等 | 設計書コード                     |                   | 各発注者機関で業務1件につき固有の番号として付されるもので、発注機関の指示に従い記入する。                                                                                                                                                                                                                                 | 半角英数字         | 30   | ■   | ◎   |
|                   | 業務名称                       |                   | 設計図書に記載されている契約上の正式な業務名称を記入する。                                                                                                                                                                                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字 | 127  | ■   | ◎   |
|                   |                            |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |      |     |     |
| 場<br>所<br>情<br>報  | 測地系                        |                   | 日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。                                                                                                                                                                       | 半角数字          | 2 固定 | □   | ◎   |
|                   | 水<br>系<br>路<br>線<br>情<br>報 | 対象水系<br>路線<br>コード | テクリス入力システムの業務対象水系・路線等コードを記入する。                                                                                                                                                                                                                                                | 半角数字          | 5 固定 | □   | △   |
|                   |                            | 対象水系<br>路線名       | 対象水系路線名の情報がある場合に記入する。複数の水系・路線にまたがる業務の場合、関連する水系・路線名を記入する。当該情報が複数ある場合の記入方法は付属資料3を参照のこと。                                                                                                                                                                                         | 全角文字<br>半角英数字 | 127  | □   | ○   |
|                   |                            |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |      |     |     |
| 施<br>設<br>情<br>報  | 施設コード                      |                   | 施設コードを記入する。<br>(0101)橋梁、(0102)横断歩道橋、(0103)トンネル、(0104)シェッド、(0105)大型カルバート、(0106)門型標識等、(0199)その他(道路分野)、(0201)ダム、(0202)砂防、(0203)災害復旧、(0204)堤防、(0205)水門、(0206)河川、(0207)樋門・樋管、(0208)河川構造物、(0299)その他(河川分野)、(0501)直轄砂防施設、(0599)その他(砂防)、(0601)都市公園、(0699)その他(公園)、(9999)その他(上記4分野以外の施設) | 半角数字          | 4    | □   | ○   |



(港湾空港における読み替え)

表 2-1 業務管理項目

| 分類                | 項目名                        |                   | 記入内容                                                                                                    | データ表現         | 文字数  | 記入者 | 必要度 |
|-------------------|----------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------|-----|-----|
| 業務<br>件<br>名<br>等 | 設計書コード                     |                   | 発注者が定める案件番号(9桁)を記入する。                                                                                   | 半角英数字         | 30   | ■   | ◎   |
|                   | 業務名称                       |                   | 契約書に記載されている契約上の正式な業務名称を記入する。                                                                            | 全角文字<br>半角英数字 | 127  | ■   | ◎   |
|                   |                            |                   |                                                                                                         |               |      |     |     |
| 場<br>所<br>情<br>報  | 測地系                        |                   | 日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。 | 半角数字          | 2 固定 | □   | ◎   |
|                   | 水<br>系<br>路<br>線<br>情<br>報 | 対象水系<br>路線<br>コード | 港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港コードを記入する。(資料-1 参照)                                                               | 半角数字          | 5 固定 | □   | ◎   |
|                   |                            | 対象水系<br>路線名       | 港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港名称を記入する。(資料-1 参照)                                                                | 全角文字<br>半角英数字 | 127  | □   | ◎   |
|                   |                            |                   |                                                                                                         |               |      |     |     |
| 施<br>設<br>情<br>報  | 施設コード                      |                   | 対象とする施設コードを表 2-2 から選択し、記入する。                                                                            | 半角数字          | 4    | □   | ○   |

施設コードに入力する港湾施設関連の施設情報コード一覧表を下表に示す。

表 2-2 施設情報コード一覧

| コード | 施設分野   | コード | 施設分類                                                     |
|-----|--------|-----|----------------------------------------------------------|
| 51  | 港湾施設   | 01  | 水域施設                                                     |
|     |        | 02  | 外郭施設                                                     |
|     |        | 03  | 係留施設                                                     |
|     |        | 04  | 臨港交通施設                                                   |
|     |        | 05  | 航行補助施設                                                   |
|     |        | 06  | 荷さばき施設及び移動式荷役機械                                          |
|     |        | 07  | 旅客施設及び移動式旅客乗降用施設                                         |
|     |        | 08  | 保管施設                                                     |
|     |        | 09  | 船舶役務用施設並びに船舶の離着岸を補助するための船舶並びに船舶のための給水、給油及び給炭の用に供する船舶及び車両 |
|     |        | 10  | 港湾公害防止施設                                                 |
|     |        | 11  | 廃棄物処理施設並びに廃棄物の処理の用に供する船舶及び車両                             |
|     |        | 12  | 港湾環境整備施設                                                 |
|     |        | 13  | 港湾厚生施設                                                   |
|     |        | 14  | 港湾管理施設及び港湾管理用移動施設                                        |
| 52  | 港湾海岸施設 | 01  | 海岸施設                                                     |
|     |        | 99  | その他施設                                                    |
| 53  | 空港施設   | 01  | 空港用地                                                     |
|     |        | 02  | 基本施設                                                     |
|     |        | 03  | 付帯施設                                                     |
|     |        | 04  | 構内道路                                                     |
|     |        | 05  | 地下構造物                                                    |
|     |        | 06  | ライフライン                                                   |
|     |        | 07  | 進入灯橋梁                                                    |
|     |        | 08  | 駐車場                                                      |
|     |        | 09  | 気象施設                                                     |
|     |        | 10  | その他                                                      |

### 2.2.2.報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル（REPORT.XML）のうち、以下の項目については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の「成果物」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」の「成果品」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 — 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 — 成果品項目

#### 【解説】

報告書管理ファイル（REPORT.XML）の作成に際し、報告書ファイルの情報を明確にするために、港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書により成果物の分類及び種類を入力するものとする。

具体的には、以下の通りである。

- ・ 「設計項目」 の内容：報告書、設計図面（または図面）、資料、等
- ・ 「成果品項目」 の内容：設計説明書、基本設計計算書、数量計算書、位置図、標準断面図、等

なお、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の成果品の規定には、上記の「成果品項目」に相当する項目が記載されているが、「設計項目」に相当する分類がない。このため、「設計項目」には上記の内容を記載するものとする。

表 2-3 報告書管理項目

| 分類        | 項目名              | 記入内容                                                                         | データ表現         | 文字数 | 記入者                      | 必要度 |
|-----------|------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|--------------------------|-----|
| 報告書ファイル情報 | 報告書ファイル作成ソフトウェア名 | 報告書ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。                                           | 全角文字<br>半角英数字 | 64  | <input type="checkbox"/> | ◎   |
|           | 設計項目             | 設計業務共通仕様書の「成果品」に規定する「設計項目」を記入する。(報告書オリジナルファイルを設計業務共通仕様書の設計項目ごとに分けた場合は記入する)   | 全角文字<br>半角英数字 | 16  | <input type="checkbox"/> | ○   |
|           | 成果品項目            | 設計業務共通仕様書の「成果品」に規定する「成果品項目」を記入する。(報告書オリジナルファイルを設計業務共通仕様書の成果品項目ごとに分けた場合は記入する) | 全角文字<br>半角英数字 | 16  | <input type="checkbox"/> | ○   |
|           |                  |                                                                              |               |     |                          |     |



(港湾空港における読み替え)

表 2-3 報告書管理項目

| 分類        | 項目名              | 記入内容                                                                                          | データ表現         | 文字数 | 記入者                      | 必要度 |
|-----------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|--------------------------|-----|
| 報告書ファイル情報 | 報告書ファイル作成ソフトウェア名 | 報告書ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。                                                           | 全角文字<br>半角英数字 | 64  | <input type="checkbox"/> | ◎   |
|           | 設計項目             | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書の各業務の「成果物」に規定する項目を記入する。</u>                                              | 全角文字<br>半角英数字 | 16  | <input type="checkbox"/> | ○   |
|           | 成果品項目            | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書の各業務の「成果物」に規定する詳細項目または、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の「成果品」に規定する項目を記入する。</u> | 全角文字<br>半角英数字 | 16  | <input type="checkbox"/> | ○   |
|           |                  |                                                                                               |               |     |                          |     |

### 3. 工事完成図書の電子納品等要領の運用

工事完成図書の電子納品等要領（平成31年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

#### 3.1. 適用

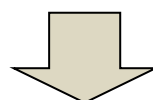
工事完成図書の電子納品等要領 同解説「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾工事共通仕様書」、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」または「空港土木工事共通仕様書」、「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾工事共通仕様書」、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木工事共通仕様書」、「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により工事が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各工事の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称          | 監 修     |
|-----|--------------|---------|
| 1   | 土木工事共通仕様書    | 各地方整備局等 |
| 2   | 地質・土質調査共通仕様書 | 各地方整備局等 |



（港湾空港における読み替え）

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                               | 監 修             |
|-----|-----------------------------------|-----------------|
| 1   | <u>港湾工事共通仕様書</u>                  | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 2   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>         | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 3   | <u>空港土木工事共通仕様書</u>                | <u>国土交通省航空局</u> |
| 4   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u> |

## 3.2.フォルダ構成

### 3.2.1.「REGISTER」フォルダ

港湾空港関係の事業では、「REGISTER」フォルダに格納すべき電子成果物が該当しないため、「REGISTER」フォルダを作成しない。

#### 【解説】

工事完成図書の電子納品等要領では、「REGISTER」フォルダには、台帳管理ファイルと設計図書に従って工事目的物の完成状態を台帳として記録した工事管理台帳、工事目的物の諸元をとりまとめた施設管理台帳、工事目的物の品質記録をとりまとめた品質記録台帳等を格納するように規定されているが、港湾空港関係の事業では該当する台帳類が規定されていないため、これらの電子データを管理する「REGISTER」フォルダを作成しない。

### 3.2.2.「OTHRs」フォルダ

工事帳票管理システムから工事帳票を出力する場合は、「OTHRs」フォルダ（その他フォルダ）には、「業務確認書」、「検査書」、「工事履行報告書(工事旬報)」及び、**監督職員の承諾を得たデータ**を格納する。

また、業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)を格納するサブフォルダ名、サブフォルダ日本語名、及びオリジナルファイル名は以下のとおりとする。

| サブフォルダ名 | サブフォルダ日本語名 | オリジナルファイル名   |
|---------|------------|--------------|
| ORG001  | 業務確認書      | CHKnn_mm.XXX |
| ORG002  | 検査書        | CHKnn_mm.XXX |
| ORG003  | 履行報告書      | PRGnn_mm.XXX |

その他に監督職員の承諾を得て格納するデータがある場合については、サブフォルダ名をORG004～ORGnnnとし、格納している資料の内容がわかるようなサブフォルダ日本語名、ファイルの命名規則に則ったオリジナルファイル名をつける。

#### 【解説】

工事完成図書の電子納品等要領では「OTHRs」フォルダは監督職員の承諾を得て作成することができ、「ORGnnn」サブフォルダを複数作成できている。

これまで「OTHERS」フォルダに「工事履行報告書」と「段階確認書」のみを格納すると規定していたものを、平成16年6月の改訂において、将来的に維持管理分野で利用できるデータ等工事の特性に応じたデータを格納できるようにしたものである。

港湾空港関係の事業においては「段階確認書」の代わりに業務確認書や各種検査書が利用されている。

したがって、「OTHERS」フォルダに格納する電子納品対象物としては「業務確認書」、「検査書（工事材料検査書、施工状況検査書、立会検査書）」、「履行報告書（工事旬報）」及び、工事の特性に応じて必要となるデータを監督職員の承諾を得て格納することとする。業務確認書、検査書、履行報告書（工事旬報）のオリジナルファイル名については、従来通り業務確認書（CHKnn\_mm.XXX）、検査書（CHKnn\_mm.XXX）、履行報告書（PRGnn\_mm.XXX）を使用するものとする。

### 3.3.成果品の管理項目

成果品の電子媒体に添付する工事管理ファイル（INDEX\_C.XML）のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める**案件番号（9桁）**を必ず記入する。

- ・ 工事件名等 — 工事番号

また、「対象水系路線名」の欄については、**港湾・海岸・空港名称**を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

港湾空港関係の事業では業務や工事は案件番号で管理している。このため、工事管理ファイル（INDEX\_C.XML）の作成に際して、工事完成図書の電子納品等要領では工事番号にCCMS設計書番号（8桁～16桁）を記入することとなっているが、案件番号（9桁）を記入することとする。

また、工事の実施箇所の対象水系路線名等については、テクリスの「路線・水系名等」に従って記入することとなっているが、港湾空港工事での工事实施箇所を明確にするために、港湾・海岸・空港名称を入力することとする。（資料－1 参照）

なお、港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

表 3-1 工事管理項目

| 分類・項目名                |                | 記入内容                                      | データ表現                                                                                                                                                                                                                                                                         | 文字数           | 記入者                      | 必要度                      |   |
|-----------------------|----------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------------|--------------------------|---|
| 工<br>事<br>件<br>名<br>等 | 発注年度           | 工事の発注年度を西暦4桁で記入する。                        | 半角数字                                                                                                                                                                                                                                                                          | 4 固定          | <input type="checkbox"/> | ◎                        |   |
|                       | 工事番号           | 地方整備局単位で設定している CCMS 設計書番号(数字8桁～16桁)を記入する。 | 半角英数字                                                                                                                                                                                                                                                                         | 127           | <input type="checkbox"/> | ◎                        |   |
|                       | 工事名称           | 契約図書に記載されている正式の工事名称を記入する。                 | 全角文字<br>半角英数字                                                                                                                                                                                                                                                                 | 127           | ■                        | ◎                        |   |
|                       |                |                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |                          |                          |   |
| 場<br>所<br>情<br>報      | 測地系            |                                           | 日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。                                                                                                                                                                       | 半角数字          | 2 固定                     | <input type="checkbox"/> | ◎ |
|                       | 水系<br>路線<br>情報 | 対象水系<br>路線名                               | テクリスの路線・水系名等に従って記入する。<br>複数の水系・路線にまたがる工事の場合、関連する路線水系名を記入する。当該情報が複数ある場合の記入方法は付属資料3を参照のこと。                                                                                                                                                                                      | 全角文字<br>半角英数字 | 127                      | ■                        | ○ |
|                       |                | 現道－旧道<br>区分                               | 「現道:1」、「旧道:2」「新道:3」「未調査:0」のいずれかを記入する。                                                                                                                                                                                                                                         | 半角数字          | 1 固定                     | <input type="checkbox"/> | ○ |
|                       |                |                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |                          |                          |   |
| 施<br>設<br>情<br>報      | 施設コード          |                                           | 施設コードを記入する。<br>(0101)橋梁、(0102)横断歩道橋、(0103)トンネル、(0104)シェッド、(0105)大型カルバート、(0106)門型標識等、(0199)その他(道路分野)、(0201)ダム、(0202)砂防、(0203)災害復旧、(0204)堤防、(0205)水門、(0206)河川、(0207)樋門・樋管、(0208)河川構造物、(0299)その他(河川分野)、(0501)直轄砂防施設、(0599)その他(砂防)、(0601)都市公園、(0699)その他(公園)、(9999)その他(上記4分野以外の施設) | 半角数字          | 4                        | <input type="checkbox"/> | ○ |



(港湾空港における読み替え)

表 3-1 工事管理項目

| 分類・項目名                |                            | 記入内容                                                                                                    | データ表現                                 | 文字数           | 記入者                      | 必要度                      |   |
|-----------------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------|--------------------------|--------------------------|---|
| 工<br>事<br>件<br>名<br>等 | 発注年度                       | 工事の発注年度を西暦4桁で記入する。                                                                                      | 半角数字                                  | 4 固定          | <input type="checkbox"/> | ◎                        |   |
|                       | 工事番号                       | 発注者が定める案件番号(9桁)を記入する。                                                                                   | 半角数字                                  | 127           | <input type="checkbox"/> | ◎                        |   |
|                       | 工事名称                       | 契約図書に記載されている正式の工事名称を記入する。                                                                               | 全角文字<br>半角英数字                         | 127           | ■                        | ◎                        |   |
|                       |                            |                                                                                                         |                                       |               |                          |                          |   |
| 場<br>所<br>情<br>報      | 測地系                        | 日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地系(JGD2011)は「02」を記入する。 | 半角数字                                  | 2 固定          | <input type="checkbox"/> | ◎                        |   |
|                       | 水<br>系<br>路<br>線<br>情<br>報 | 対象水系<br>路線名                                                                                             | 港湾・海岸・空港名称を記入する。(資料-1参照)。             | 全角文字<br>半角英数字 | 127                      | <input type="checkbox"/> | ◎ |
|                       |                            | 現道-旧道<br>区分                                                                                             | 「現道:1」、「旧道:2」「新道:3」「未調査:0」のいずれかを記入する。 | 半角数字          | 1 固定                     | <input type="checkbox"/> | ○ |
|                       |                            |                                                                                                         |                                       |               |                          |                          |   |
| 施<br>設<br>情<br>報      | 施設コード                      | 対象とする施設コードを表 3-2 から選択し、記入する。                                                                            | 半角数字                                  | 4             | <input type="checkbox"/> | ○                        |   |

施設コードに入力する港湾施設関連の施設情報コード一覧表を下表に示す。

表 3-2 施設情報コード一覧

| コード | 施設分野   | コード | 施設分類                                                     |
|-----|--------|-----|----------------------------------------------------------|
| 51  | 港湾施設   | 01  | 水域施設                                                     |
|     |        | 02  | 外郭施設                                                     |
|     |        | 03  | 係留施設                                                     |
|     |        | 04  | 臨港交通施設                                                   |
|     |        | 05  | 航行補助施設                                                   |
|     |        | 06  | 荷さばき施設及び移動式荷役機械                                          |
|     |        | 07  | 旅客施設及び移動式旅客乗降用施設                                         |
|     |        | 08  | 保管施設                                                     |
|     |        | 09  | 船舶役務用施設並びに船舶の離着岸を補助するための船舶並びに船舶のための給水、給油及び給炭の用に供する船舶及び車両 |
|     |        | 10  | 港湾公害防止施設                                                 |
|     |        | 11  | 廃棄物処理施設並びに廃棄物の処理の用に供する船舶及び車両                             |
|     |        | 12  | 港湾環境整備施設                                                 |
|     |        | 13  | 港湾厚生施設                                                   |
|     |        | 14  | 港湾管理施設及び港湾管理用移動施設                                        |
| 52  | 港湾海岸施設 | 01  | 海岸施設                                                     |
|     |        | 99  | その他施設                                                    |
| 53  | 空港施設   | 01  | 空港用地                                                     |
|     |        | 02  | 基本施設                                                     |
|     |        | 03  | 付帯施設                                                     |
|     |        | 04  | 構内道路                                                     |
|     |        | 05  | 地下構造物                                                    |
|     |        | 06  | ライフライン                                                   |
|     |        | 07  | 進入灯橋梁                                                    |
|     |        | 08  | 駐車場                                                      |
|     |        | 09  | 気象施設                                                     |
|     |        | 10  | その他                                                      |

## 4. CAD 製図基準の運用

CAD 製図基準（平成 29 年 3 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 4.1. 表題欄

#### 1. 表題欄の位置

表題欄は、図面の右下隅にある輪郭線に接して記載することを原則とする。

#### 2. 記載事項

表題欄は、以下の項目について記載することを原則とする。ただし、これによりがたい場合は、別途基準等にて定めることで、その一部を変更・追加できるものとする。

（年 度）年度を記載する。

（図面番号）図面番号（全ての図面の通し番号）を記載する。

（工 事 名）業務名又は、工事件名を記載する。

（図面名称）図面名称を記載する。

（縮 尺）紙出力する際の縮尺を記載する。

（単 位）単位を記載する。

（設計年月）図面を設計した日付（竣工日など）を記載する。

（組 数）図面総数を記載する。

#### 3. 表題欄の様式

表題欄の寸法及び様式は、下図を標準とする。

|                            |        |      |  |    |
|----------------------------|--------|------|--|----|
| 年 度                        | 令和〇〇年度 | 図面番号 |  | 10 |
| 工 事 名                      |        |      |  | 15 |
| 図面名称                       |        |      |  | 15 |
| 縮 尺                        |        | 単 位  |  | 10 |
| 設計年月                       |        | 組 数  |  | 10 |
| 国土交通省 〇〇地方整備局 〇〇港湾・空港整備事務所 |        |      |  | 10 |
|                            |        |      |  | 70 |

単位 (mm)

20 30 20 30 100

## 4.2.図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル（DRAWING.XML）のうち、以下の項目については下記の規定に従う

- ・ 共通情報 — 対象工種
- ・ 共通情報 — 追加工種
- ・ 図面情報 — 作成者名
- ・ 図面情報 — 縮尺

## 【解説】

「CAD 製図基準」1 総則 1-6 成果品 1-6-2 図面管理項目 参照。

表 4-1 図面管理項目

| 分類          | No. | 項目名                            | 記入内容                                                                                                              | データ表現                | 文字数 | 記入者 | 必要度 |
|-------------|-----|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----|-----|-----|
| 共通情報        | 1   | 適用要領基準*A)                      | 図面作成時に適用した本基準を土木201703-01等の記入例に従い記入する。<br>(分野:土木、西暦年:2017、月:03、版:01)                                              | 全角文字<br>半角英数字        | 30  |     |     |
|             | 2   | 対象工種(数値)*B)<br>※               | 本基準で対象とする34 工種と地質を001～035 の数値で記入する。その他の追加工種がある場合は、追加工種を100～999 の数値で昇順で記入する。なお、100～999 の数値を記入した場合には、3、4の項目を必ず記入する。 | 半角数字                 | 3   | □   | ◎   |
|             | 3   | 追加工種<br>追加対象工種(数値)             | 本基準で定義していない工種を追加する場合は、100～999 の数値を記入する。                                                                           | 半角数字                 | 3   | □   | ○   |
|             | 4   | 追加工種<br>追加対象工種(概要)<br>※<br>*1) | 上記の追加工種の概要を具体的に記入する。<br>(3の項目とセットで複数入力可)                                                                          | 全角文字<br>半角英数字        | 127 |     |     |
|             | 5   | サブフォルダ名<br>追加サブフォルダ名称          | サブフォルダを作成した時のサブフォルダ名称を記入する。(重複名称は不可。)                                                                             | 半角英数字                | 8   | □   | ○   |
|             | 6   | サブフォルダ名<br>追加サブフォルダ名称の概要<br>※  | 上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。<br>(5の項目とセットで複数入力可)                                                                        | 全角文字<br>半角英数字        | 127 |     |     |
| 図面情報<br>*2) | 7   | 図面名                            | 表題欄に記入する図面名を記入する。                                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字        | 64  | □   | ◎   |
|             | 8   | 図面ファイル名                        | ・図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。<br>・全角文字はユーザ定義領域に限る。                                                                   | 全角文字<br>半角英数字<br>大文字 | 64  |     |     |
|             | 9   | 作成者名                           | 表題欄に記述する会社名を記入する。                                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字        | 32  |     |     |
|             | 10  | 図面ファイル作成ソフトウェア名                | 図面ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字        | 64  |     |     |
|             | 11  | 縮尺                             | 縮尺を記入する。<br>複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺を記入する。                                                                              | 半角英数字                | 16  |     |     |
|             | 12  | 図面番号                           | 表題欄に記述する図面番号を記入する。                                                                                                | 半角数字                 | 3   |     |     |
|             | 13  | 対象工種*B)<br>(数値)                | 本基準で対象とする34 工種と地質を001～035 の数値で記入する。その他の追加工種がある場合は、追加工種を100～999 の数値で昇順で記入する。なお、100～999 の数値を記入した場合には、3、4の項目を必ず記入する。 | 半角数字                 | 3   |     |     |

「CAD 製図基準」抜粋

(港湾空港における読み替え)

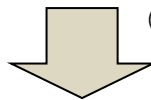


表 4-1 図面管理項目

| 分類          | No. | 項目名                    | 記入内容                                                                                                                                             | データ表現           | 文字数 | 記入者 | 必要度 |
|-------------|-----|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----|-----|-----|
| 共通情報        | 1   | 適用要領基準*A)              | 図面作成時に適用した本基準を土木201703-01等の記入例に従い記入する。(分野：土木、西暦年：2017、月：03、版：01)                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字   | 30  |     |     |
|             | 2   | 対象工種(数値)*B)<br>※       | 「本要領」で対象とする工種を表4-2～表4-4から選択し、数値(501～520又は001～035)で記入する。対象工種の選択に際しては、表4-2を優先する。その他の追加工種がある時は、追加工種を601～999の数値で記入する。なお、追加工種を記入した場合には、3、4の項目を必ず記入する。 | 半角数字            | 3   | □   | ◎   |
|             | 3   | 追加対象工種(数値)             | 「本要領」で定義していない工種を追加する場合は、601～999の数値を記入する。                                                                                                         | 半角数字            | 3   | □   | ○   |
|             | 4   | 追加対象工種(概要)<br>※<br>*1) | 上記の追加工種の概要を具体的に記入する。(3の項目とセットで複数入力可)                                                                                                             | 全角文字<br>半角英数字   | 127 |     |     |
|             | 5   | 追加サブフォルダ名称             | サブフォルダを作成した時のサブフォルダ名称を記入する。(重複名称は不可。)                                                                                                            | 半角英数字           | 8   | □   | ○   |
|             | 6   | 追加サブフォルダ名称の概要<br>※     | 上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。(5の項目とセットで複数入力可)                                                                                                           | 全角文字<br>半角英数字   | 127 |     |     |
| 図面情報<br>*2) | 7   | 図面名                    | 表題欄に記入する図面名を記入する。                                                                                                                                | 全角文字<br>半角英数字   | 64  | □   | ◎   |
|             | 8   | 図面ファイル名                | ・図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する<br>・全角文字はユーザ定義領域に限る。                                                                                                   | 全角文字<br>半角英数大文字 | 64  |     |     |
|             | 9   | 作成者名                   | 図面を作成した会社名を記入する。                                                                                                                                 | 全角文字<br>半角英数字   | 32  |     |     |
|             | 10  | 図面ファイル作成ソフトウェア名        | 図面ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。                                                                                                                | 全角文字<br>半角英数字   | 64  |     |     |
|             | 11  | 縮尺                     | 図面尺度を記入する。複数の尺度が混在する場合は、代表尺度もしくは図示(zushi)を記入する。                                                                                                  | 半角英数字           | 16  |     |     |
|             | 12  | 図面番号                   | 表題欄に記述する図面番号を記入する。                                                                                                                               | 半角数字            | 3   |     |     |
|             | 13  | 対象工種*B)<br>(数値)        | 「本要領」で対象とする工種を表4-2～表4-4から選択し、数値(501～520又は001～035)で記入する。対象工種の選択に際しては、表4-2を優先する。その他の追加工種がある時は、追加工種を601～999の数値で記入する。                                | 半角数字            | 3   |     |     |

\*A) 本基準の分類は、以下のとおり。

平成14年3月版 港湾 200203  
平成15年3月版 港湾 200303  
平成16年3月版 港湾 200403  
平成17年3月版 港湾 200503-01  
平成20年5月版 土木 200805-01  
平成28年3月版 土木 201603-01  
平成29年3月版 土木 201703-01

\*B) 対象工種に記入する数値は、表 4-2～表 4-4 から選択する。

対象工種に入力する港湾施設関連の工種一覧表を下表に示す。

表 4-2 対象工種一覧（その1）

| 大分類   | 中分類                          | 小分類           | 入力数値 | 備考 |
|-------|------------------------------|---------------|------|----|
| 港湾編   | 水域施設                         | 航路            | 501  |    |
|       |                              | 泊地及び船だまり 他    |      |    |
|       | 外郭施設                         | 防波堤           | 502  |    |
|       |                              | 防砂堤           |      |    |
|       |                              | 防潮堤           |      |    |
|       |                              | 導流堤           |      |    |
|       |                              | 護岸            |      |    |
|       |                              | 堤防            |      |    |
|       |                              | 突堤            |      |    |
|       |                              | 胸壁            |      |    |
|       |                              | 水門            |      |    |
|       |                              | こう門 他         |      |    |
|       | 係留施設                         | 岸壁            | 503  |    |
|       |                              | 係船浮標          |      |    |
|       |                              | 係船くい          |      |    |
|       |                              | さん橋           |      |    |
|       |                              | 浮さん橋          |      |    |
|       |                              | 物揚場           |      |    |
|       |                              | 船揚場 他         |      |    |
|       | 臨港交通施設                       | 道路（車道）        | 504  |    |
|       |                              | 道路（歩行者専用道）    |      |    |
|       |                              | 道路（トンネル）      |      |    |
|       |                              | 駐車場           |      |    |
|       |                              | 橋りょう          |      |    |
|       |                              | 鉄道又は軌道        |      |    |
|       |                              | 運河            |      |    |
|       |                              | ヘリポート         |      |    |
|       | 荷さばき施設及び移動式荷役機械              | 上屋 他          | 505  |    |
|       | 廃棄物処理施設並びに廃棄物の処理の用に供する船舶及び車両 | 廃棄物護岸 他       | 506  |    |
|       |                              | 廃棄物受入れ施設      |      |    |
|       | 港湾環境整備施設                     | 海浜            | 507  |    |
|       |                              | 緑地 他          |      |    |
|       | その他港湾施設                      | その他施設         | 508  |    |
| 港湾海岸編 | 海岸施設                         | 堤防、護岸、緩傾斜堤、胸壁 | 509  |    |
|       |                              | 突堤            |      |    |
|       |                              | 離岸堤、人工リーフ、消波堤 |      |    |
|       |                              | 高潮・津波防波堤      |      |    |
|       |                              | 人工岬           |      |    |
|       |                              | 人工海浜          |      |    |
|       |                              | 付帯設備          |      |    |
|       |                              | その他の港湾海岸施設    |      |    |
|       | その他の港湾海岸施設                   | その他施設         | 510  |    |
|       |                              | その他施設         |      |    |
| 空港編   | 空港用地                         | 空港用地          | 511  |    |
|       |                              | 護岸            |      |    |
|       |                              | 揚陸施設          |      |    |
|       |                              | 場内排水施設        |      |    |
|       |                              | 空港法面          |      |    |
|       |                              | 道路法面          |      |    |
|       |                              | 航空保安施設用地      |      |    |
|       |                              | 場外排水施設        |      |    |
|       |                              | 擁壁            |      |    |
|       |                              | ダム・調節池        |      |    |
|       |                              | 調整池           |      |    |
|       |                              | 滑走路           |      |    |
|       | 基本施設                         | 誘導路           | 512  |    |
|       |                              | エプロン          |      |    |
|       |                              | 着陸帯・滑走路端安全区域  |      |    |
|       |                              | 誘導路帯          |      |    |
|       | 付帯施設                         | 場周道路          | 513  |    |
|       |                              | 場周柵           |      |    |
|       |                              | ブラストフェンス      |      |    |
|       |                              | 門扉            |      |    |

表 4-3 対象工種一覧（その2）

| 大分類 | 中分類    | 小分類      | 入力数値 | 備考 |
|-----|--------|----------|------|----|
| 空港編 | 構内道路   | 車道       | 514  |    |
|     |        | 歩道       |      |    |
|     |        | 橋梁・歩道橋   |      |    |
|     |        | 擁壁（構内道路） |      |    |
|     |        | 案内標識板    |      |    |
|     |        | 緑地       |      |    |
|     | 地下構造物  | 鉄軌道地下隧道  | 515  |    |
|     |        | トンネル     |      |    |
|     |        | 照明共同溝    |      |    |
|     |        | 公益共同溝    |      |    |
|     |        | 消防水利     |      |    |
|     | ライフライン | 上水道施設    | 516  |    |
|     |        | 下水道施設    |      |    |
|     |        | 事業者施設    |      |    |
|     | 進入灯橋梁  | 進入灯橋梁    | 517  |    |
|     | 駐車場    | 立体駐車場    | 518  |    |
|     |        | 平面駐車場    |      |    |
|     |        | バスプール    |      |    |
|     |        | タクシープール  |      |    |
|     | 気象施設   | 気象管路     | 519  |    |
|     | その他    | 鉄軌道高架橋   | 520  |    |
|     |        | 消防訓練施設   |      |    |
|     |        | その他施設    |      |    |

表 4-4 対象工種一覧（その3）

| No. | 対象工種            | 入力数値 | No. | 対象工種             | 入力数値    |
|-----|-----------------|------|-----|------------------|---------|
| 1   | 道路              | 001  | 20  | 離岸堤、潜堤、人工リーフ、消波堤 | 020     |
| 2   | 歩道              | 002  | 21  | 高潮・津波防波堤         | 021     |
| 3   | 平面交差点           | 003  | 22  | 人工岬              | 022     |
| 4   | 立体交差            | 004  | 23  | 人工海浜、砂浜          | 023     |
| 5   | 道路休憩施設          | 005  | 24  | 付帯設備             | 024     |
| 6   | 一般構造物           | 006  | 25  | 砂防ダム及び床固工        | 025     |
| 7   | 地下横断歩道等         | 007  | 26  | 流路工（溪流保全工）       | 026     |
| 8   | 共同溝             | 008  | 27  | 土石流対策工及び流木対策工    | 027     |
| 9   | 電線共同溝           | 009  | 28  | 護岸工              | 028     |
| 10  | 地下駐車場           | 010  | 29  | 山腹工              | 029     |
| 11  | 山岳トンネル          | 011  | 30  | 重力式コンクリートダム      | 030     |
| 12  | シールドトンネル（立坑）    | 012  | 31  | ゾーン型フィルダム        | 031     |
| 13  | 開削トンネル          | 013  | 32  | 宅地開発             | 032     |
| 14  | 橋梁              | 014  | 33  | 公園（基礎整備）         | 033     |
| 15  | 護岸              | 015  | 34  | 管路（下水道）          | 034     |
| 16  | 樋門・樋管、堰、水門、排水機場 | 016  | 35  | 地質*              | 035     |
| 17  | 床止め             | 017  | -   | 空き               | 036～099 |
| 18  | 堤防、護岸、緩傾斜堤、胸壁   | 018  |     |                  |         |
| 19  | 突堤              | 019  |     |                  |         |

#### 4.3. ファイル名

作成する CAD 図面のファイル名、並びに添付するファイル名は、「CAD 製図基準」1.総則 1-5.CAD データの作成 1-5-2.CAD データの名称、1-5-3. SAF ファイルの名称、1-5-4. ラスタファイルの名称の規定に従う。具体的な図面種類は、下表に従う。

| ファイル名       |                  |            |          |            |                    |     | 図面種別名     | 備考 |
|-------------|------------------|------------|----------|------------|--------------------|-----|-----------|----|
| 図面<br>番号    | ライフ<br>サイクル      | 整理<br>番号   | 図面<br>種類 | 改訂<br>履歴   | ユーザ<br>定義領域        | 拡張子 |           |    |
| 001～<br>999 | S<br>D<br>C<br>M | 0～9<br>A～Z | LC       | 0～9<br>A～Z | 全角文字<br>半角英数<br>文字 | 拡張子 | 位置図       |    |
|             |                  |            | PL       |            |                    |     | 平面図, 配置図  |    |
|             |                  |            | TS       |            |                    |     | 標準断面図     |    |
|             |                  |            | CS       |            |                    |     | 横断面図      |    |
|             |                  |            | PF       |            |                    |     | 縦断面図, 正面図 |    |
|             |                  |            | GS       |            |                    |     | (一般)構造図   |    |
|             |                  |            | DT       |            |                    |     | 詳細図, 製作図  |    |
|             |                  |            | AB       |            |                    |     | 配筋図       |    |

ファイル名の規定は、「CAD 製図基準」1.総則 1-5.CAD データの作成 1-5-2. CAD データの名称、1-5-3. SAF ファイルの名称、1-5-4. ラスタファイルの名称の規定に従う。ただし、ファイル名における港湾施設に関する具体的な図面種類は上表を参照する。

#### 4.4. レイヤ名

レイヤ名の規定は、「CAD 製図基準」1.総則 1-5.CAD データの作成 1-5-7.レイヤの名称の規定に従う。ただし、港湾施設に関する具体的なレイヤ名については資料－2を参照する。

## 5. デジタル写真管理情報基準の運用

デジタル写真管理情報基準（平成 28 年 3 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 5.1. 写真管理項目

電子媒体に格納する写真管理ファイル (PHOTO.XML) のうち、写真一大分類が「工事」の場合、工種以下の項目について分類が明確で記入可能であれば、港湾工事では(資料-3)「港湾工事工種体系ツリー」、空港土木工事においては(資料-4)「空港土木工事工種体系ツリー」に記載されているレベル 2、レベル 3、及びレベル 4 の項目をそれぞれ**工種、種別、細別**として入力するものとする。

- ・ 写真情報 — 撮影工種区分 — 工種
- ・ 写真情報 — 撮影工種区分 — 種別
- ・ 写真情報 — 撮影工種区分 — 細別

なお、写真一大分類が「工事」以外の場合には、工種、種別及び細別の欄は、自由記入とする。

写真タイトルは、撮影写真の内容がわかるように、港湾工事写真管理基準、空港土木工事共通仕様書写真管理、または調査業務写真管理基準、地質・土質調査・試験業務の写真管理に示されている撮影項目、撮影箇所、撮影時期に相当する内容を記入する。

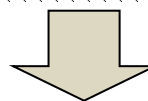
#### 【解説】

デジタル写真管理情報基準の写真管理ファイル (PHOTO.XML) を作成するに際して、撮影工種区分—工種、種別、細別については、新土木積算大系において網羅されていない港湾空港関係工事の工種、種別、細別を明確にするために、港湾工事では資料-3「港湾工事工種体系ツリー」、空港土木工事においては 資料-4「空港土木工事工種体系ツリー」に記載されているレベル 2、レベル 3、及びレベル 4 の項目をそれぞれ工種、種別、細別として入力するものとする。

また、写真タイトルについては、港湾空港関係の事業では、「港湾工事共通仕様書」、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木工事共通仕様書」、「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」に則って行われていることから、港湾工事写真管理基準、調査業務写真管理基準、または空港土木工事共通仕様書写真管理、地質・土質調査・試験業務の写真管理に示される撮影内容を記入するものとする。

表 5-1 写真管理項目(1/2)

| 分類   | 項目名    | 記入内容                                                                                                                    | データ表現         | 文字数 | 記入者                      | 必要度 |
|------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|--------------------------|-----|
| 写真情報 | 撮影工種区分 | 工種<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 種別<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 細別<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 写真タイトル<br>写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準(案)の撮影項目、撮影時期に相当する内容を記入する。                                                               | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ◎   |



(港湾空港における読み替え)

表 5-1 写真管理項目(1/2)

| 分類   | 項目名    | 記入内容                                                                                                                                                  | データ表現         | 文字数 | 記入者                      | 必要度 |
|------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|--------------------------|-----|
| 写真情報 | 撮影工種区分 | 工種<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系、空港土木工事工種体系のレベル2「工種」(資料-3, 4参照)</u> を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 種別<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系、空港土木工事工種体系のレベル3「種別」(資料-3, 4参照)</u> を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 細別<br>土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系、空港土木工事工種体系のレベル4「細別」(資料-3, 4参照)</u> を記入する。<br>大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。 | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ○   |
|      |        | 写真タイトル<br>写真の撮影内容がわかるように、 <u>港湾工事写真管理基準、空港土木工事共通仕様書写真管理、または調査業務写真管理基準、地質・土質調査・試験業務の写真管理の撮影項目、撮影箇所、撮影時期</u> に相当する内容を記入する。                              | 全角文字<br>半角英数字 | 127 | <input type="checkbox"/> | ◎   |

## 5.2.撮影頻度と提出頻度の取り扱い

写真の原本を電子媒体で提出する場合は、**港湾工事写真管理基準、空港土木工事共通仕様書写真管理、または調査業務写真管理基準、地質・土質調査・試験業務の写真管理**に示される撮影基準に基づくものとする。

## 【解説】

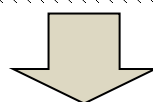
デジタル写真管理情報基準では、「8.撮影頻度と提出頻度の取り扱い」で写真管理基準に示される撮影頻度に基づくものと規定されている。

しかしながら、港湾空港関係の事業においては、「港湾工事共通仕様書」または「空港土木工事共通仕様書」の規定に基づき工事が遂行されており、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」に則って調査業務が実施されている。

したがって、撮影頻度等についてはそれぞれの共通仕様書に記載されている写真管理の規定に基づくものとする。

表 5-2 写真管理項目(2/2)

| 分類   | 項目名    | 記入内容                                                                                        | データ表現 | 文字数  | 記入者                      | 必要度 |
|------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|--------------------------|-----|
| 写真情報 | 代表写真   | 写真管理基準(案)の撮影箇所一覧表に示される提出頻度が不要以外写真の中から工事の全体概要や当該工事で重要となる代表写真の場合、「1」を記入する。代表写真でない場合は「0」を記入する。 | 半角数字  | 1 固定 | <input type="checkbox"/> | ◎   |
|      | 提出頻度写真 | 写真管理基準(案)の提出頻度に基づく写真である場合、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する。                                        | 半角数字  | 1 固定 | <input type="checkbox"/> | ◎   |



(港湾空港における読み替え)

表 5-2 写真管理項目(2/2)

| 分類   | 項目名    | 記入内容                                                                        | データ表現 | 文字数  | 記入者                      | 必要度 |
|------|--------|-----------------------------------------------------------------------------|-------|------|--------------------------|-----|
| 写真情報 | 代表写真   | 港湾工事写真管理基準に示される写真の中から工事の全体概要や当該工事で重要となる代表写真の場合、「1」を記入する。代表写真でない場合は「0」を記入する。 | 半角数字  | 1 固定 | <input type="checkbox"/> | ◎   |
|      | 提出頻度写真 | 港湾工事写真管理基準の撮影基準に基づいて発注者と協議の結果提出頻度写真と判断された写真である場合、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する。 | 半角数字  | 1 固定 | <input type="checkbox"/> | ◎   |

## 6. 地質・土質調査成果電子納品要領の運用

地質・土質調査成果電子納品要領（平成 28 年 10 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 6.1.CAD 図面データ作成の基準

地質平面図及び地質断面図を CAD により作成する場合、「CAD 製図基準」の総則に準拠しつつ本書「4. CAD 製図基準の運用」に従って作図するものとする。

#### 【解説】

地質・土質調査成果電子納品要領の中では、地質平面図及び地質断面図の“CAD における作図の基本については、別途定められた「CAD 製図基準」の総則に従うことを原則とする”としている。

港湾空港関係の事業では、CAD 図面の作成は CAD 製図基準に準拠しつつ本書「4. CAD 製図基準の運用」に従うものとしており、地質・土質調査成果電子納品要領の適用においても、同様に CAD 製図基準に準拠しつつ本書「4. CAD 製図基準の運用」に従うものとする。

## 7. 測量成果電子納品要領の運用

測量成果電子納品要領（平成30年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 7.1. 適用

測量成果電子納品要領「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                        | 監 修     |
|-----|----------------------------|---------|
| 1   | 測量業務共通仕様書(案)又は測量作業共通仕様書(案) | 各地方整備局等 |



(港湾空港における読み替え)

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                               | 監 修             |
|-----|-----------------------------------|-----------------|
| 1   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>         | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 2   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u> |

## 7.2. 成果品の管理項目

成果品の管理項目のうち業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）は、「土木設計業務等の電子納品要領」を参照することになっている。

このため、業務管理ファイルの作成に際しては、「土木設計業務等の電子納品要領」とともに、本資料「2.2. 成果品の管理項目」によるものとする。

### 【解説】

測量成果電子納品要領（平成 28 年 3 月）では、業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）に関する規定がなく、「土木設計業務等の電子納品要領」を参照することとなっている。

このため、業務管理項目として記入する対象水系路線コード及び対象水系路線名については、本資料「2.2. 成果品の管理項目」によるものとした。

## 8. 土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編の運用

土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編（平成31年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 8.1.適用

土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編 同解説「1 適用」に記載された表1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称             | 監 修    |
|-----|-----------------|--------|
| 1   | 電気通信施設設計業務共通仕様書 | 国土交通省  |
| 2   | 地質・土質調査共通仕様書    | 各地方整備局 |
| 3   | 測量作業共通仕様書       | 各地方整備局 |



（港湾空港における読み替え）

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                               | 編集又は発行所         |
|-----|-----------------------------------|-----------------|
| 1   | 電気通信施設設計業務共通仕様書                   | 国土交通省           |
| 2   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>         | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 3   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u> |

## 8.2.成果品の管理項目

### 8.2.1.業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル（INDEX\_ED.XML）のうち、「設計書コード」の欄には発注者が定める**案件番号**（9桁）を必ず記入する。

- ・ 業務件名等 — 設計書コード

また、対象路線水系コード及び名称の欄については、「**港湾・海岸・空港コード**」及び「**港湾・海岸・空港名称**」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線コード
- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

本資料「2.2.1. 業務管理項目」参照。

### 8.2.2.報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル（REPORT.XML）のうち、以下の項目については、「**港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書**」の「**成果物**」または「**空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書**」の「**成果品**」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 — 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 — 成果品項目

#### 【解説】

本資料「2.2.2. 報告書管理項目」参照。

## 9. 工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編の運用

工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編（平成31年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 9.1. 適用

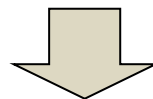
工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編 同解説「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称           | 監 修    |
|-----|---------------|--------|
| 1   | 電気通信設備工事共通仕様書 | 国土交通省  |
| 2   | 地質・土質調査共通仕様書  | 各地方整備局 |



（港湾空港における読み替え）

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                               | 監 修             |
|-----|-----------------------------------|-----------------|
| 1   | 電気通信設備工事共通仕様書                     | 国土交通省           |
| 2   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>         | <u>国土交通省港湾局</u> |
| 3   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u> |

## 9.2.フォルダ構成

### 9.2.1.「REGISTER」フォルダ

港湾空港関係の事業では、「REGISTER」フォルダに格納すべき電子成果物が該当しないため、「REGISTER」フォルダを作成しない。

#### 【解説】

本資料「3.2.1「REGISTER」フォルダ」参照。

### 9.2.2.「OTHRs」フォルダ

工事帳票管理システムから工事帳票を出力する場合は、「OTHRs」フォルダ（その他フォルダ）には、「業務確認書」、「検査書」、「履行報告書(工事旬報)」及び、**監督職員の承諾を得たデータ**を格納する。

また、業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)を格納するサブフォルダ名、サブフォルダ日本語名、及びオリジナルファイル名は以下のとおりとする。

| サブフォルダ名 | サブフォルダ日本語名 | オリジナルファイル名   |
|---------|------------|--------------|
| ORG001  | 業務確認書      | CHKnn_mm.XXX |
| ORG002  | 検査書        | CHKnn_mm.XXX |
| ORG003  | 履行報告書      | PRGnn_mm.XXX |

その他に監督職員の承諾を得て格納するデータがある場合については、サブフォルダ名を ORG004～ORGnnn とし、格納している資料の内容がわかるようなサブフォルダ日本語名、ファイルの命名規則に則ったオリジナルファイル名をつける。

#### 【解説】

本資料「3.2.2「OTHRs」フォルダ」参照。

### 9.3.成果品の管理項目

成果品の電子媒体に添付する工事管理ファイル（INDEX\_EC.XML）のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める**案件番号**（9桁）を必ず記入する。

- ・ 工事件名等 — 工事番号

また、「対象水系路線名」の欄については、**港湾・海岸・空港名称**を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

港湾空港関係の事業では業務や工事は案件番号で管理している。このため、工事管理ファイル（INDEX\_EC.XML）の作成に際して、工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編では工事番号に CCMS 設計書番号（8桁～16桁）を記入することとなっているが、案件番号（9桁）を記入することとする。

また、工事の実施箇所の対象水系路線名については、テクリスの「路線・水系名等」に従って記入することとなっているが、港湾空港工事での工事実施箇所を明確にするために、港湾・海岸・空港名称を入力することとする。（資料－1 参照）

なお、港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

## 10. CAD 製図基準 電気通信設備編の運用

CAD 製図基準 電気通信設備編（平成 29 年 3 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 10.1. 表題欄

表題欄の記載事項及び様式については、本書「4. CAD 製図基準の運用 4.1. 表題欄」の規定に従う。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業における土木施設図面と電気通信設備図面の表記を合わせるため、表題欄の記載事項と様式については本書「4. CAD 製図基準の運用 4.1. 表題欄」の規定に従うものとする。

### 10.2. 図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル（DRAWING.XML）のうち、以下の項目については、下記の規定に従う。

- ・ 共通情報 — 対象工種
- ・ 共通情報 — 追加工種
- ・ 図面情報 — 作成者名
- ・ 図面情報 — 縮尺

#### 【解説】

「CAD 製図基準 電気通信設備編」1 総則 1-4 成果品 1-4-2 図面管理項目 参照。

## 11. 土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編の運用

土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編（平成 31 年 3 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 11.1. 適用

土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編 同解説「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

本資料「2.1. 適用」参照。

### 11.2. 成果品の管理項目

#### 11.2.1. 業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル（INDEX\_MD.XML）のうち、「設計書コード」の欄には発注者が定める**案件番号(9 桁)**を必ず記入する。

- ・ 業務件名等 — 設計書コード

また、対象路線水系コード及び名称の欄については、「**港湾・海岸・空港コード**」及び「**港湾・海岸・空港名称**」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線コード
- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

本資料「2.2.1 業務管理項目」参照。

#### 11.2.2.報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル（REPORT.XML）のうち、以下の項目については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の「成果物」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」の「成果品」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 — 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 — 成果品項目

#### 【解説】

本資料「2.2.2 報告書管理項目」参照。

## 12. 工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編の運用

工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編（平成31年3月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 12.1. 適用

工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編 同解説「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（監修 国土交通省港湾局）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（監修 国土交通省航空局）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称             | 発行又は監修                     |
|-----|-----------------|----------------------------|
| 1   | 機械工事共通仕様書(案)    | 国土交通省総合政策局<br>公共事業企画調整課 発行 |
| 2   | 機械工事完成図書作成要領(案) | 国土交通省総合政策局<br>建設施工企画課 発行   |



(港湾空港における読み替え)

表 1-1 共通仕様書

| No. | 名 称                               | 発行又は監修                     |
|-----|-----------------------------------|----------------------------|
| 1   | 機械工事共通仕様書(案)                      | 国土交通省総合政策局<br>公共事業企画調整課 発行 |
| 2   | 機械工事完成図書作成要領(案)                   | 国土交通省総合政策局<br>建設施工企画課 発行   |
| 3   | <u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書</u>         | <u>国土交通省港湾局</u>            |
| 4   | <u>空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書</u> | <u>国土交通省航空局</u>            |

## 12.2.フォルダ構成

### 12.2.1.「REGISTER」フォルダ

港湾空港関係の事業では、「REGISTER」フォルダに格納すべき電子成果物が該当しないため、「REGISTER」フォルダを作成しない。

#### 【解説】

本資料「3.2.1. 「REGISTER」フォルダ」参照。

### 12.2.2.「OTHRs」フォルダ

工事帳票管理システムから工事帳票を出力する場合は、「OTHRs」フォルダ（その他フォルダ）には、「業務確認書」、「検査書」、「履行報告書(工事旬報)」及び、**監督職員の承諾を得たデータ**を格納する。

また、業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)を格納するサブフォルダ名、サブフォルダ日本語名、及びオリジナルファイル名は以下のとおりとする。

| サブフォルダ名 | サブフォルダ日本語名 | オリジナルファイル名   |
|---------|------------|--------------|
| ORG001  | 業務確認書      | CHKnn_mm.XXX |
| ORG002  | 検査書        | CHKnn_mm.XXX |
| ORG003  | 履行報告書      | PRGnn_mm.XXX |

その他に監督職員の承諾を得て格納するデータがある場合については、サブフォルダ名をORG004～ORGnnnとし、格納している資料の内容がわかるようなサブフォルダ日本語名、ファイルの命名規則に則ったオリジナルファイル名をつける。

#### 【解説】

本資料「3.2.2. 「OTHRs」フォルダ」参照。

### 12.3.成果品の管理項目

成果品の電子媒体に添付する工事管理ファイル（INDEX\_MC.XML）のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める**案件番号（9桁）**を必ず記入する。

- ・ 工事件名等 — 工事番号

また、「対象水系路線名」の欄については、**港湾・海岸・空港名称**を必ず記入する。

- ・ 場所情報 — 水系・路線情報 — 対象水系路線名

#### 【解説】

港湾空港関係の事業では業務や工事は案件番号で管理している。このため、工事管理ファイル（INDEX\_MC.XML）の作成に際して、工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編では工事番号に CCMS 設計書番号（8桁～16桁）を記入することとなっているが、案件番号（9桁）を記入することとする。

また、工事の実施箇所の対象水系路線名については、テクリスの「路線・水系名等」に従って記入することとなっているが、港湾空港工事での工事実施箇所を明確にするために、港湾・海岸・空港名称を入力することとする。（資料－1 参照）

なお、港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

## 13. CAD 製図基準 機械設備工事編の運用

CAD 製図基準 機械設備工事編（平成 29 年 3 月）を、港湾空港関係の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 13.1.表題欄

表題欄の記載事項及び様式については、本書「4. CAD 製図基準の運用 4.1.表題欄」の規定に従う。

#### 【解説】

港湾空港関係の事業における土木施設図面と機械設備図面の表記を合わせるため、表題欄の記載事項と様式については本書「4. CAD 製図基準の運用 4.1.表題欄」の規定に従うものとする。

### 13.2.図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル（DRAWING.XML）のうち、以下の項目については、下記の規定に従う。

- ・ 共通情報 — 対象工種
- ・ 共通情報 — 追加工種
- ・ 図面情報 — 作成者名
- ・ 図面情報 — 縮尺

#### 【解説】

「CAD 製図基準 機械設備工事編」1 総則 1-5 成果品 1-5-2 図面管理項目 参照。

## 資料－1

### 港湾・海岸・空港コード一覧表

港湾・海岸・空港コード一覧表

1. 北海道

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 01001 | 室 蘭  |
| 01002 | 稚 内  |
| 01003 | 苫小牧  |
| 01004 | 函 館  |
| 01005 | 小 樽  |
| 01006 | 釧 路  |
| 01007 | 留 萌  |
| 01008 | 森    |
| 01009 | 江 差  |
| 01010 | 瀬 棚  |
| 01011 | 奥 尻  |
| 01012 | 余 市  |
| 01013 | 石 狩  |
| 01014 | 岩 内  |
| 01015 | 浦 河  |
| 01016 | えりも  |
| 01017 | 根 室  |
| 01019 | 羽 幌  |
| 01020 | 焼 尻  |
| 01021 | 天 売  |
| 01022 | 増 毛  |
| 01023 | 天 塩  |
| 01024 | 鷺 泊  |
| 01026 | 枝 幸  |
| 01028 | 香 深  |
| 01029 | 沓 形  |
| 01030 | 網 走  |
| 01032 | 松 前  |
| 01033 | 霧多布  |
| 01034 | 宗 谷  |
| 01035 | 十 勝  |
| 01036 | 機法華  |
| 01037 | 昆布刈石 |
| 01039 | 堀 株  |
| 01040 | 西恵山  |
| 01043 | 浜猿払  |
| 01044 | 忠 類  |
| 01045 | 崎無異  |
| 01046 | 石狩湾新 |
| 01048 | 紋 別  |
| 01049 | 白 老  |

2. 青森県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 02001 | 青 森   |
| 02002 | 八 戸   |
| 02003 | 大 間   |
| 02004 | 川 内   |
| 02005 | 大 湊   |
| 02006 | 野辺地   |
| 02007 | 小 湊   |
| 02008 | 深 浦   |
| 02009 | 尻屋岬   |
| 02010 | 子ノ口   |
| 02011 | 休 屋   |
| 02012 | むつ小川原 |

3. 岩手県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 03001 | 宮 古  |
| 03002 | 大船渡  |
| 03003 | 釜 石  |
| 03005 | 八 木  |
| 03006 | 久 慈  |
| 03007 | 小 本  |

4. 宮城県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 04001 | 仙台塩釜 |
| 04003 | 雄 勝  |
| 04004 | 荻 浜  |
| 04006 | 女 川  |
| 04007 | 金華山  |
| 04008 | 気仙沼  |
| 04009 | 御 崎  |
| 04010 | 表 浜  |

5. 秋田県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 05001 | 秋 田  |
| 05002 | 船 川  |
| 05003 | 能 代  |
| 05004 | 本 荘  |
| 05005 | 戸 賀  |

6. 山形県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 06001 | 酒 田  |
| 06002 | 鼠ヶ関  |
| 06003 | 加 茂  |

7. 福島県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 07001 | 小名浜  |
| 07002 | 江 名  |
| 07003 | 久之浜  |
| 07005 | 中之作  |
| 07006 | 翁 島  |
| 07007 | 湖 南  |
| 07008 | 相 馬  |

8. 茨城県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 08001 | 鹿 島  |
| 08003 | 潮 来  |
| 08004 | 土 浦  |
| 08005 | 川 尻  |
| 08006 | 河原子  |
| 08007 | 軽 野  |
| 08009 | 茨 城  |

12. 千葉県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 12001 | 千 葉  |
| 12002 | 木更津  |
| 12003 | 館 山  |
| 12004 | 興 津  |
| 12005 | 名 洗  |
| 12007 | 上総湊  |
| 12008 | 浜金谷  |

13. 東京都

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 13001 | 東 京  |
| 13002 | 元 町  |
| 13003 | 岡 田  |
| 13004 | 波 浮  |
| 13005 | 新 島  |
| 13006 | 神津島  |
| 13007 | 大久保  |
| 13008 | 八重根  |
| 13009 | 神 湊  |
| 13010 | 利 島  |
| 13011 | 御蔵島  |
| 13012 | 三 池  |
| 13013 | 青ヶ島  |
| 13014 | 式根島  |
| 13015 | 二 見  |
| 13017 | 沖    |
| 13018 | 大千代  |
| 13019 | 南島島  |
| 13020 | 沖ノ島島 |
| 13201 | 洞輪沢  |

14. 神奈川県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 14001 | 横 浜  |
| 14002 | 川 崎  |
| 14003 | 横須賀  |
| 14004 | 大 磯  |
| 14005 | 真 鶴  |
| 14006 | 湘 南  |
| 14007 | 葉 山  |

15. 新潟県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 15001 | 新 潟  |
| 15002 | 両 津  |
| 15003 | 直江津  |
| 15004 | 柏 崎  |
| 15005 | 寺 泊  |
| 15007 | 岩 船  |
| 15008 | 二 見  |
| 15009 | 赤 泊  |
| 15010 | 姫 川  |
| 15012 | 小 木  |

16. 富山県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 16001 | 伏木富山 |
| 16002 | 魚 津  |

17. 石川県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 17001 | 七 尾  |
| 17002 | 金 沢  |
| 17003 | 穴 水  |
| 17004 | 宇出津  |
| 17005 | 小 木  |
| 17006 | 飯 田  |
| 17007 | 輪 島  |
| 17008 | 福 浦  |
| 17009 | 滝    |
| 17010 | 塩 屋  |
| 17011 | 和 倉  |
| 17014 | 半ノ浦  |

18. 福井県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 18001 | 敦 賀  |
| 18003 | 和 田  |
| 18004 | 鷹 巣  |
| 18005 | 福 井  |
| 18006 | 内 浦  |

22. 静岡県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 22001 | 清 水  |
| 22002 | 田子の浦 |
| 22003 | 沼 津  |
| 22004 | 相 良  |
| 22005 | 土 肥  |
| 22006 | 松 崎  |
| 22007 | 伊 東  |
| 22008 | 熱 海  |
| 22009 | 下 田  |
| 22010 | 浜 名  |
| 22012 | 宇久須  |
| 22013 | 手 石  |
| 22014 | 榛 原  |
| 22015 | 大井川  |
| 22016 | 御前崎  |

23. 愛知県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 23001 | 名古屋  |
| 23002 | 衣 浦  |
| 23003 | 三 河  |
| 23004 | 師 崎  |
| 23005 | 常 滑  |
| 23006 | 吉 田  |
| 23007 | 伊良湖  |
| 23008 | 福 江  |
| 23009 | 倉 舞  |
| 23010 | 内 海  |
| 23011 | 泉    |
| 23012 | 富良崎  |
| 23013 | 馬 草  |
| 23014 | 東幡豆  |
| 23015 | 河 和  |

24. 三重県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 24001 | 四日市  |
| 24002 | 尾 鷲  |
| 24003 | 桑 名  |
| 24004 | 千代崎  |
| 24005 | 津松阪  |
| 24006 | 白 子  |
| 24008 | 宇治山田 |
| 24009 | 五ヶ所  |
| 24010 | 吉 津  |
| 24011 | 鳥 羽  |
| 24012 | 的 矢  |
| 24013 | 浜 島  |
| 24014 | 長 島  |
| 24015 | 引 本  |
| 24016 | 木 本  |
| 24017 | 二木島  |
| 24018 | 鵜 殿  |
| 24019 | 賀 田  |
| 24020 | 賢 島  |
| 24021 | 三木里  |

25. 滋賀県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 25001 | 大 津  |
| 25002 | 彦 根  |
| 25003 | 長 浜  |
| 25004 | 竹生島  |

26. 京都府

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 26001 | 舞 鶴  |
| 26002 | 久美浜  |
| 26003 | 宮 津  |
| 26004 | 伏 見  |

27. 大阪府

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 27001 | 大 阪  |
| 27002 | 堺泉北  |
| 27003 | 阪 南  |
| 27004 | 淡 輪  |
| 27005 | 深 日  |
| 27006 | 尾 崎  |
| 27008 | 二 色  |
| 27009 | 泉佐野  |
| 27010 | 泉 州  |

28. 兵庫県

| 港湾コード | 港湾名称   |
|-------|--------|
| 28001 | 神 戸    |
| 28002 | 姫 路    |
| 28003 | 尼崎西宮芦屋 |
| 28004 | 東播磨    |
| 28006 | 明 石    |
| 28007 | 岩 屋    |
| 28008 | 津 名    |
| 28009 | 洲 本    |
| 28010 | 津居山    |
| 28011 | 柴 山    |
| 28012 | 江井ヶ島   |
| 28013 | 相 生    |
| 28014 | 赤 穂    |
| 28015 | 由 良    |
| 28016 | 阿 万    |
| 28017 | 福 良    |
| 28018 | 都 志    |
| 28019 | 湊      |
| 28020 | 郡 家    |
| 28021 | 室 津    |
| 28022 | 竹 野    |
| 28023 | 家 島    |
| 28024 | 坂 越    |
| 28025 | 浦      |
| 28026 | 津 井    |
| 28027 | 江 井    |
| 28028 | 古 池    |
| 28029 | 古茂江    |
| 28031 | 山 田    |
| 28032 | 淡路交流の翼 |

30. 和歌山県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 30001 | 和歌山下津 |
| 30002 | 文 里   |
| 30003 | 大 川   |
| 30004 | 勝 浦   |
| 30005 | 由 良   |
| 30006 | 加 太   |
| 30007 | 湯浅広   |
| 30008 | 浦 神   |
| 30009 | 宇久井   |
| 30010 | 袋     |
| 30011 | 日 置   |
| 30012 | 古 座   |

港湾・海岸・空港コード一覧表

30. 和歌山県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 30013 | 日 高  |
| 30014 | 大 島  |
| 30015 | 新 宮  |

31. 鳥取県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 31001 | 米 子  |
| 31002 | 赤 碕  |
| 31004 | 田 後  |
| 31005 | 小 浜  |
| 31006 | 石 脇  |
| 31007 | 逢 坂  |
| 31008 | 豊 成  |
| 31009 | 中 浜  |
| 31010 | 鳥 取  |
| 31999 | 境    |

32. 島根県

| 港湾コード | 港湾名称    |
|-------|---------|
| 32001 | 浜 田     |
| 32002 | 西 郷     |
| 32003 | 松 江     |
| 32004 | 益 田     |
| 32005 | 久 手     |
| 32006 | 河 下     |
| 32007 | 七 類     |
| 32008 | 上 津     |
| 32009 | 安 来     |
| 32010 | 田 儀     |
| 32011 | 知々井     |
| 32012 | 別 府     |
| 32013 | 来 居     |
| 32014 | 小田東     |
| 32015 | 大津久     |
| 32016 | 飯 美     |
| 32017 | 卯 敷     |
| 32018 | 灘 山     |
| 32019 | 山 谷     |
| 32020 | 島津屋     |
| 32021 | 魚 津     |
| 32022 | 国 賀     |
| 32023 | 生 湯     |
| 32024 | 伊野灘     |
| 32025 | 釜       |
| 32026 | 伊 後     |
| 32027 | 西 村     |
| 32028 | 二 俣     |
| 32029 | 黒 田     |
| 32030 | 中 山     |
| 32032 | 波 入     |
| 32033 | 遅 江     |
| 32034 | 吉 浦（浜田） |
| 32037 | 宅 野     |
| 32038 | 舟 津     |
| 32039 | 網 屋     |
| 32040 | 波 止     |
| 32041 | 宇 賀     |

32. 島根県

| 港湾コード | 港湾名称    |
|-------|---------|
| 32042 | 美 田     |
| 32044 | 物 井     |
| 32045 | 倉の谷     |
| 32048 | 古 海     |
| 32049 | 竹 名     |
| 32050 | 木佐根     |
| 32051 | 姫の浦     |
| 32052 | 堤       |
| 32053 | 御 波     |
| 32054 | 保々見     |
| 32055 | 須 賀     |
| 32056 | 日之津     |
| 32057 | 諏 訪     |
| 32058 | 長尾田     |
| 32059 | 代       |
| 32060 | 重 栖     |
| 32061 | 笠 浦     |
| 32062 | 千 酌     |
| 32063 | 菅 浦     |
| 32064 | 笹 子     |
| 32065 | 惣 津     |
| 32066 | 法 田     |
| 32067 | 諸 喰     |
| 32068 | 軽 尾     |
| 32069 | 才       |
| 32070 | 海 崎     |
| 32072 | 佐 波     |
| 32073 | 吉 浦（大田） |
| 32074 | 高 島     |
| 32075 | 遠 田     |
| 32076 | 持 石     |
| 32077 | 喜阿弥     |
| 32078 | 論 田     |
| 32080 | 意 東     |
| 32081 | 入 江     |
| 32082 | 寺 津（八束） |
| 32083 | 二 子     |
| 32084 | 江 島     |
| 32085 | 手 角     |
| 32087 | 揖 屋     |
| 32088 | 長 江     |
| 32089 | 秋 鹿     |
| 32090 | 岡 本     |
| 32091 | 湯 町     |
| 32092 | 温泉津     |
| 32093 | 海 士     |
| 32094 | 寺 津（松江） |
| 32095 | 秋鹿北     |
| 32096 | 三 隅     |
| 32097 | 汐 浜     |
| 32098 | 小津久     |

33. 岡山県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 33001 | 宇 野  |
| 33002 | 水 島  |
| 33003 | 岡 山  |
| 33004 | 東 備  |
| 33007 | 牛 窓  |
| 33010 | 山 田  |
| 33011 | 北木島  |
| 33012 | 下津井  |
| 33013 | 笠 岡  |
| 33015 | 児 島  |
| 33016 | 寒 河  |
| 33018 | 鴻 島  |
| 33019 | 久々井  |
| 33020 | 布 浜  |
| 33021 | 間 口  |
| 33022 | 知 尾  |
| 33023 | 玉 津  |
| 33024 | 幡    |
| 33026 | 網 代  |
| 33027 | 黄 島  |
| 33029 | 師 楽  |
| 33030 | 犬 島  |
| 33031 | 米 倉  |
| 33032 | 松 尾  |
| 33033 | 江の浜  |
| 33034 | 石 島  |
| 33035 | 後 閑  |
| 33036 | 大 敷  |
| 33037 | 野々浜  |
| 33040 | 渋 川  |
| 33041 | 大 浜  |
| 33042 | 松 島  |
| 33044 | 豊 浦  |
| 33045 | 丸 岩  |
| 33046 | 小飛島  |
| 33047 | 大 浦  |
| 33048 | 大飛島  |
| 33049 | 前 浦  |

34. 広島県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 34001 | 福 山  |
| 34002 | 尾道糸崎 |
| 34003 | 広 島  |
| 34004 | 呉    |
| 34005 | 横 田  |
| 34006 | 中 浜  |
| 34007 | 瀬戸田  |
| 34008 | 重 井  |
| 34009 | 土 生  |
| 34010 | 大 西  |
| 34011 | 忠 海  |
| 34012 | 竹 原  |
| 34013 | 木 江  |
| 34014 | 鯨 崎  |
| 34015 | 御手洗  |

34. 広島県

| 港湾コード | 港湾名称     |
|-------|----------|
| 34016 | 安芸津      |
| 34017 | 蒲 刈      |
| 34018 | 川 尻      |
| 34019 | 釣土田      |
| 34020 | 大 柿      |
| 34021 | 鹿 川      |
| 34023 | 厳 島      |
| 34024 | 大 竹      |
| 34025 | 千 年      |
| 34026 | 佐 木      |
| 34027 | 中 田      |
| 34028 | 小 用（江田島） |
| 34029 | 生 口      |
| 34030 | 三 高      |
| 34031 | 鷺部矢の浦    |
| 34032 | 大 須      |
| 34033 | 津久茂      |
| 34034 | 阿伏禰      |
| 34036 | 大 迫      |
| 34037 | 袋の内      |
| 34038 | 奥の内      |
| 34039 | 波多見      |
| 34040 | 吉 恵      |
| 34041 | 小 用（川尻）  |
| 34042 | 福 田      |
| 34044 | 棕 浦      |
| 34045 | 鹿 田      |
| 34046 | 内 海      |
| 34047 | 須 波      |

35. 山口県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 35001 | 下 関   |
| 35002 | 徳山下松  |
| 35003 | 岩 国   |
| 35004 | 三田尻中関 |
| 35005 | 宇 部   |
| 35006 | 小野田   |
| 35007 | 柳 井   |
| 35008 | 久 賀   |
| 35009 | 小 松   |
| 35010 | 室 津   |
| 35011 | 厚 狭   |
| 35012 | 特 牛   |
| 35013 | 萩     |
| 35014 | 角 島   |
| 35015 | 油 谷   |
| 35016 | 由 宇   |
| 35017 | 大 島   |
| 35018 | 伊保田   |
| 35019 | 山 口   |
| 35020 | 平 生   |
| 35021 | 丸 尾   |
| 35022 | 秋 穂   |
| 35023 | 青 江   |
| 35024 | 柱 島   |
| 35025 | 白 木   |
| 35026 | 日良居   |

35. 山口県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 35027 | 油 良  |
| 35028 | 笠 佐  |
| 35029 | 沖 浦  |
| 35030 | 埴 生  |
| 35031 | 小 串  |
| 35032 | 仙 崎  |
| 35033 | 深 川  |
| 35034 | 飯 井  |
| 35035 | 尾 島  |
| 35036 | 櫃 島  |
| 35037 | 羽 島  |
| 35038 | 相 島  |
| 35039 | 田 部  |
| 35040 | 須 佐  |
| 35041 | 安下庄  |
| 35042 | 肥 島  |
| 35043 | 沖浦西  |
| 35044 | 山口東  |

36. 徳島県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 36001 | 徳島小松島 |
| 36002 | 橘     |
| 36003 | 折 野   |
| 36004 | 撫 養   |
| 36005 | 今 切   |
| 36006 | 富 岡   |
| 36007 | 日和佐   |
| 36008 | 浅 川   |
| 36009 | 那 佐   |
| 36010 | 中 島   |
| 36011 | 亀 浦   |
| 36012 | 粟 津   |

37. 香川県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 37001 | 高 松  |
| 37002 | 坂 出  |
| 37003 | 引 田  |
| 37004 | 三本松  |
| 37005 | 津 田  |
| 37006 | 志 度  |
| 37007 | 直 島  |
| 37008 | 宇多津  |
| 37009 | 丸 亀  |
| 37010 | 多度津  |
| 37011 | 詫 間  |
| 37012 | 仁 尾  |
| 37013 | 豊 浜  |
| 37014 | 池 田  |
| 37015 | 白 鳥  |
| 37016 | 土 庄  |
| 37017 | 坂 手  |
| 37018 | 牟 礼  |
| 37019 | 大 部  |
| 37020 | 内 海  |
| 37021 | 観音寺  |
| 37022 | 土庄東  |

37. 香川県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 37023 | 家 浦  |
| 37024 | 風 戸  |
| 37025 | 屏 風  |
| 37026 | 宮 浦  |
| 37027 | 青 木  |
| 37028 | 手 島  |
| 37029 | 葛 原  |
| 37030 | 大 島  |
| 37031 | 室 本  |
| 37032 | 女 木  |
| 37033 | 男 木  |
| 37034 | 立 石  |
| 37035 | 石 場  |
| 37036 | 長崎鼻  |
| 37037 | 粟 島  |
| 37038 | 志々島  |
| 37039 | 船 越  |
| 37040 | 箱 浦  |
| 37041 | 栗島西  |
| 37042 | 船 隠  |
| 37043 | 久 通  |
| 37044 | 猪 塚  |
| 37046 | 与 島  |
| 37048 | 木 沢  |
| 37049 | 江の浦  |
| 37050 | 大 浦  |
| 37051 | 本 島  |
| 37052 | 三 都  |
| 37053 | 室生北  |
| 37054 | 吉野崎  |
| 37055 | 庵 治  |
| 37056 | 里 浦  |
| 37057 | 新在家  |
| 37058 | 小 浦  |
| 37059 | 生ノ浜  |
| 37060 | 尻 浜  |
| 37061 | 馬 越  |
| 37062 | 小豊島  |
| 37063 | 北 浦  |
| 37064 | 江 島  |
| 37065 | 小 瀬  |
| 37066 | 高 見  |
| 37067 | 佐 柳  |
| 37068 | 見 立  |
| 37069 | 安 戸  |

港湾・海岸・空港コード一覧表

38. 愛媛県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 38001 | 松 山   |
| 38002 | 宇和島   |
| 38003 | 新居浜   |
| 38004 | 今 治   |
| 38005 | 八幡浜   |
| 38006 | 東 予   |
| 38007 | 三島川之江 |
| 38009 | 寒 川   |
| 38010 | 伯 方   |
| 38011 | 菊 間   |
| 38012 | 北 条   |
| 38013 | 中 島   |
| 38014 | 松 前   |
| 38015 | 伊 予   |
| 38016 | 長 浜   |
| 38017 | 玉 津   |
| 38018 | 岩 松   |
| 38019 | 御 荘   |
| 38020 | 弓 削   |
| 38021 | 波止浜   |
| 38022 | 川之石   |
| 38023 | 波 方   |
| 38024 | 三 崎   |
| 38025 | 宮 浦   |
| 38026 | 吉 海   |
| 38027 | 大 見   |
| 38028 | 上 浦   |
| 38031 | 岡 村   |
| 38033 | 大 下   |
| 38034 | 田ノ浦   |
| 38035 | 早 川   |
| 38036 | 四 坂   |
| 38037 | 前 浜   |
| 38038 | 古 江   |
| 38039 | 枝 越   |
| 38040 | 熊 口   |
| 38041 | 有 津   |
| 38042 | 北 浦   |
| 38043 | 小 漕   |
| 38044 | 西 部   |
| 38045 | 長 江   |
| 38046 | 生 名   |
| 38047 | 立 石   |
| 38048 | 森 上   |
| 38049 | 堀 江   |
| 38050 | 伊 方   |
| 38051 | 三 机   |
| 38052 | 三 瓶   |
| 38053 | 吉 田   |
| 38056 | 西 中   |
| 38205 | 桜井河口  |

39. 高知県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 39001 | 高 知  |
| 39002 | 須 崎  |
| 39003 | 甲 浦  |
| 39004 | 佐喜浜  |
| 39005 | 室 津  |
| 39006 | 奈半利  |
| 39007 | 手 結  |
| 39008 | 久 礼  |
| 39009 | 上ノ加江 |
| 39010 | 佐 賀  |
| 39011 | 上川口  |
| 39012 | 下 田  |
| 39013 | 下ノ加江 |
| 39014 | 以布利  |
| 39015 | 清 水  |
| 39016 | 三 崎  |
| 39017 | 下川口  |
| 39022 | あしずり |
| 39023 | 宿毛湾  |

40. 福岡県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 40001 | 北九州  |
| 40002 | 博 多  |
| 40003 | 苅 田  |
| 40004 | 大 島  |
| 40005 | 若 津  |
| 40006 | 宇 島  |
| 40008 | 大牟田  |
| 40009 | 三 池  |
| 40010 | 芦 屋  |

41. 佐賀県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 41001 | 唐 津  |
| 41002 | 伊万里  |
| 41003 | 佐ノ江  |
| 41004 | 大 浦  |
| 41005 | 諸 富  |
| 41006 | 呼 子  |
| 41007 | 星 賀  |
| 41008 | 鹿 島  |
| 41009 | 仮 屋  |

42. 長崎県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 42001 | 長 崎  |
| 42002 | 厳 原  |
| 42003 | 郷ノ浦  |
| 42004 | 福 江  |
| 42005 | 佐世保  |
| 42006 | 島 原  |
| 42007 | 比田勝  |
| 42008 | 茂 木  |
| 42009 | 有 川  |
| 42010 | 崎 戸  |
| 42011 | 臼ノ浦  |

42. 長崎県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 42012 | 田 平  |
| 42013 | 瀬 戸  |
| 42014 | 脇 岬  |
| 42015 | 江 迎  |
| 42016 | 伊王島  |
| 42017 | 須 川  |
| 42018 | 宮 浦  |
| 42019 | 口ノ津  |
| 42020 | 肥前大島 |
| 42021 | 高 島  |
| 42022 | 小長井  |
| 42023 | 富 江  |
| 42024 | 勝 本  |
| 42025 | 平 戸  |
| 42026 | 印通寺  |
| 42027 | 西 郷  |
| 42028 | 小茂田  |
| 42029 | 大 村  |
| 42030 | 岐 宿  |
| 42031 | 若 松  |
| 42033 | 池 島  |
| 42034 | 佐 々  |
| 42035 | 川 内  |
| 42036 | 調 川  |
| 42037 | 彼 杵  |
| 42038 | 青 方  |
| 42039 | 鹿 見  |
| 42040 | 松 島  |
| 42041 | 時 津  |
| 42042 | 川 棚  |
| 42043 | 玉ノ浦  |
| 42044 | 多比良  |
| 42045 | 太田和  |
| 42046 | 仁 位  |
| 42047 | 竹 敷  |
| 42049 | 瀬 川  |
| 42050 | 仁 田  |
| 42051 | 相の浦  |
| 42052 | 福 島  |
| 42053 | 大 島  |
| 42054 | 小 浜  |
| 42055 | 佐須奈  |
| 42057 | 太田尾  |
| 42058 | 早 岐  |
| 42059 | 久 山  |
| 42060 | 松 浦  |
| 42061 | 古 里  |
| 42062 | 小 口  |
| 42063 | 大瀬戸柳 |
| 42064 | 田 結  |
| 42065 | 神 代  |
| 42066 | 七ツ釜  |
| 42070 | 石 田  |
| 42071 | 三 里  |
| 42072 | 瀬ノ元  |
| 42073 | 曾 根  |
| 42075 | 堂 崎  |

42. 長崎県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 42076 | 阿房下  |
| 42078 | 古 江  |
| 42079 | 獅子吼  |
| 42080 | 床 浪  |
| 42082 | 東 望  |
| 42084 | 神 崎  |
| 42085 | 城ノ下  |
| 42086 | 岳 崎  |
| 42090 | 大川原  |
| 42094 | 三浦船津 |
| 42096 | 三 代  |
| 42098 | 鯨ヶ浦  |
| 42099 | 久 吹  |
| 42100 | 大 塔  |
| 42103 | 原    |
| 42106 | 森ノ浜  |
| 42107 | 紐 差  |
| 42110 | 小瀬良  |
| 42112 | 大 川  |
| 42114 | 小 迎  |
| 42118 | 面 高  |
| 42119 | 中の浦  |
| 42122 | 浜 脇  |
| 42123 | 折 紙  |
| 42124 | 毛 吹  |
| 42129 | カヅメ  |
| 42131 | 浜 窄  |
| 42133 | 芦ノ浦  |
| 42134 | 櫻 津  |
| 42135 | 郷ノ首  |
| 42136 | 長 与  |
| 42137 | 神ノ浦  |
| 42138 | 枕 島  |
| 42140 | 曾ノ浦  |
| 42141 | 下 田  |
| 42142 | 峰    |

43. 熊本県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 43001 | 三 角  |
| 43002 | 八 代  |
| 43003 | 水 俣  |
| 43004 | 佐 敷  |
| 43005 | 大 門  |
| 43006 | 長 洲  |
| 43007 | 富 岡  |
| 43008 | 姫 戸  |
| 43009 | 鬼 池  |
| 43010 | 本 渡  |
| 43011 | 百 貴  |
| 43012 | 大 浦  |
| 43013 | 高 浜  |
| 43014 | 河 内  |
| 43015 | 合 津  |
| 43016 | 上津深江 |
| 43017 | 都呂々  |

43. 熊本県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 43020 | 天 草  |
| 43035 | 上天草  |
| 43036 | 日奈久  |
| 43040 | 荒 尾  |
| 43041 | 牛 深  |
| 43042 | 田 浦  |
| 43043 | 呑 崎  |
| 43052 | 鏡    |
| 43054 | 熊 本  |

44. 大分県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 44001 | 大 分  |
| 44002 | 津久見  |
| 44003 | 別 府  |
| 44004 | 臼 杵  |
| 44005 | 高 田  |
| 44006 | 姫 島  |
| 44007 | 国 東  |
| 44008 | 日 出  |
| 44009 | 佐賀関  |
| 44010 | 佐 伯  |
| 44011 | 中 津  |
| 44016 | 丸市尾  |
| 44017 | 浦 代  |
| 44019 | 堅 来  |
| 44020 | 下ノ江  |
| 44021 | 守 江  |
| 44022 | 臼 野  |
| 44027 | 小高島  |
| 44029 | 羽 根  |
| 44030 | 真 玉  |

45. 宮崎県

| 港湾コード | 港湾名称 |
|-------|------|
| 45001 | 細 島  |
| 45002 | 油 津  |
| 45003 | 内 海  |
| 45004 | 福 島  |
| 45005 | 外 浦  |
| 45006 | 延 岡  |
| 45007 | 美々津  |
| 45009 | 古 江  |
| 45010 | 熊野江  |
| 45012 | 大 島  |
| 45015 | 延岡新  |
| 45016 | 平 岩  |
| 45017 | 宮 崎  |
| 45019 | 黒 井  |
| 45020 | 高 鍋  |
| 45021 | 大 納  |

46. 鹿児島県

| 港湾コード | 港湾名称     |
|-------|----------|
| 46001 | 鹿児島      |
| 46002 | 西之表      |
| 46003 | 名 瀬      |
| 46004 | 大 泊      |
| 46005 | 米之津      |
| 46006 | 西 方      |
| 46007 | 黒之浜      |
| 46008 | 瀬 戸      |
| 46009 | 指 江      |
| 46010 | 宮之浦（屋久島） |
| 46011 | 川 内      |
| 46012 | 新 川      |
| 46013 | 指 宿      |
| 46014 | 宮ヶ浜      |
| 46015 | 加治木      |
| 46016 | 隼 人      |
| 46017 | 福 山      |
| 46018 | 垂 水      |
| 46019 | 桜 島      |
| 46020 | 鹿 屋      |
| 46021 | 高 須      |
| 46022 | 大根占      |
| 46023 | 根 占      |
| 46024 | 波 見      |
| 46025 | 志布志      |
| 46026 | 浜津脇      |
| 46027 | 島 間      |
| 46028 | 田之脇      |
| 46029 | 安 房      |
| 46030 | 宮之浦（長島）  |
| 46031 | 平土野      |
| 46032 | 湾        |
| 46033 | 亀 徳      |
| 46034 | 和 泊      |
| 46035 | 与 論      |
| 46036 | 中之島      |
| 46037 | 古仁屋      |
| 46038 | 硫黄島      |
| 46039 | 栗 生      |
| 46040 | 高之口      |
| 46042 | 大 漣      |
| 46043 | 小 漣      |
| 46044 | 八 郷      |
| 46047 | 獅子島      |
| 46049 | 長 島      |
| 46060 | 桑之浦      |
| 46061 | 江 石      |
| 46062 | 小 浦      |
| 46063 | 松ヶ浦      |
| 46064 | 西塩屋      |
| 46065 | 聖ヶ浦      |
| 46066 | 東塩屋      |
| 46067 | 平 崎      |
| 46068 | 瀬 崎      |
| 46069 | 魚 見      |

# 港湾・海岸・空港コード一覧表

## 46. 鹿児島県

| 港湾コード | 港湾名称    |
|-------|---------|
| 46071 | 竹 島     |
| 46072 | 片 泊     |
| 46073 | 大 里     |
| 46074 | 前之浜     |
| 46075 | 元 浦（十島） |
| 46076 | やすら浜    |
| 46077 | 南之浜     |
| 46079 | 浮 津     |
| 46080 | 二 川     |
| 46081 | 桜 島（野尻） |
| 46085 | 浜 尻     |
| 46087 | 内之浦辺塚   |
| 46088 | 大 浦     |
| 46089 | 岸 良     |
| 46091 | 大久保     |
| 46092 | 大 崎     |
| 46093 | 立 山     |
| 46094 | 伊 関     |
| 46096 | 浅 川     |
| 46097 | 王 籠     |
| 46098 | 上ノ古田    |
| 46099 | 馬毛島岬    |
| 46100 | 椎ノ木     |
| 46101 | 屋久津     |
| 46102 | 増 田     |
| 46103 | 牧 川     |
| 46104 | 大塩屋     |
| 46105 | 広 田     |
| 46106 | 田 尻     |
| 46107 | 門 倉     |
| 46108 | 楠 川     |
| 46109 | 柳 川     |
| 46110 | 湯 向     |
| 46112 | 岩屋泊     |
| 46113 | 上屋久永田   |
| 46114 | 尾之間     |
| 46115 | 小 島     |
| 46116 | 湯 泊     |
| 46117 | 中 間     |
| 46118 | 鯉ノ川     |
| 46119 | 赤木名     |
| 46120 | 大笠利     |
| 46121 | 屋 仁     |
| 46122 | 大 和     |
| 46124 | 湯 湾     |
| 46125 | 名 柄     |
| 46127 | 与 路     |
| 46130 | 加計呂麻    |
| 46132 | 篠 川     |
| 46133 | 請 島     |
| 46135 | 戸 口     |
| 46136 | 山 間     |
| 46137 | 母 間     |
| 46138 | 鹿 浦     |
| 46139 | 面 縄     |
| 46144 | 喜界島     |
| 46145 | 伊 延     |
| 46146 | 長 浜     |

## 46. 鹿児島県

| 港湾コード | 港湾名称  |
|-------|-------|
| 46147 | 片 側   |
| 46148 | 住 吉   |
| 46150 | 里     |
| 46151 | 喜 入   |
| 46153 | 竜 郷   |
| 46160 | 切 石   |
| 46161 | 宝 島   |
| 46162 | 小宝島   |
| 46163 | 上屋久元浦 |
| 46164 | 串木野新  |
| 46175 | 和 野   |
| 46178 | 管 鈍   |
| 46179 | 円     |
| 46180 | 芦 徳   |
| 46181 | 百合ヶ浜  |
| 46182 | 東之浜   |
| 46183 | 知名瀬   |
| 46184 | 七ツ山   |

## 47. 沖縄県

| 港湾コード | 港湾名称     |
|-------|----------|
| 47001 | 那 覇      |
| 47002 | 運 天      |
| 47003 | 平 良      |
| 47004 | 石 垣      |
| 47006 | 塩 屋      |
| 47007 | 古宇利      |
| 47008 | 伊 江      |
| 47011 | 本 部      |
| 47012 | 徳 仁      |
| 47013 | 前 泊（伊平屋） |
| 47014 | 野 甫      |
| 47015 | 野 田      |
| 47016 | 北大東      |
| 47019 | 南大東      |
| 47022 | 粟 国      |
| 47023 | 兼 城      |
| 47024 | 渡嘉敷      |
| 47025 | 安護の浦     |
| 47026 | 座間味      |
| 47027 | 長 山      |
| 47028 | 来間・前浜    |
| 47029 | 水 納（多良間） |
| 47030 | 多良間      |
| 47032 | 竹富東      |
| 47033 | 小 浜      |
| 47034 | 黒 島      |
| 47035 | 上 地      |
| 47036 | 仲 間      |
| 47038 | 船 浮      |
| 47039 | 白 浜      |
| 47040 | 租 納（竹富）  |
| 47041 | 船 浦      |
| 47042 | 鳩 間      |
| 47043 | 租 納（与那国） |
| 47044 | 水 納（本部）  |
| 47049 | 慶留間      |
| 47050 | 金武湾      |
| 47051 | 中城湾      |
| 47052 | 奥        |
| 47053 | 宜野湾      |
| 47054 | 内 花      |

## 【海岸】

| 海岸コード | 海岸名称      |
|-------|-----------|
| 03301 | 釜 石（海岸）   |
| 03302 | 久 慈（海岸）   |
| 13301 | 東 京（海岸）   |
| 14301 | 横須賀（海岸）   |
| 15301 | 新 潟（海岸）   |
| 18301 | 福 井（海岸）   |
| 24301 | 津松阪（海岸）   |
| 30301 | 和歌山下津（海岸） |
| 34301 | 広 島（海岸）   |
| 35301 | 下 関（海岸）   |
| 36301 | 撫養海岸      |
| 36302 | 徳 島（海岸）   |
| 37301 | 高 松（海岸）   |
| 38301 | 松 山（海岸）   |
| 39301 | 須 崎（海岸）   |
| 39302 | 高 知（海岸）   |
| 44301 | 別 府（海岸）   |
| 44302 | 大 分（海岸）   |
| 46301 | 指 宿（海岸）   |

## 【空港】

| 空港コード | 空港名称      |
|-------|-----------|
| 01801 | 函館空港      |
| 01802 | 釧路空港      |
| 01803 | 千歳飛行場     |
| 01804 | 新千歳空港     |
| 01805 | 稚内空港      |
| 01806 | 札幌飛行場（丘珠） |
| 01807 | 旭川空港      |
| 01808 | 帯広空港      |
| 02801 | 三沢飛行場     |
| 04801 | 仙台空港      |
| 05801 | 秋田空港      |
| 06801 | 山形空港      |
| 08801 | 百里飛行場（茨城） |
| 12801 | 成田国際空港    |
| 13801 | 東京国際空港    |
| 13802 | 調布飛行場     |
| 15801 | 新潟空港      |
| 17801 | 小松飛行場     |
| 23802 | 中部国際空港    |
| 27801 | 大阪国際空港    |
| 27802 | 八尾空港      |
| 27803 | 関西国際空港    |
| 31801 | 美保飛行場（米子） |
| 34801 | 広島空港      |
| 35801 | 山口宇部空港    |
| 35802 | 岩国飛行場     |
| 36801 | 徳島飛行場     |
| 37801 | 高松空港      |
| 38801 | 松山空港      |
| 39801 | 高知空港      |
| 40802 | 福岡空港      |
| 40803 | 北九州空港     |
| 42801 | 長崎空港      |
| 43801 | 熊本空港      |
| 44801 | 大分空港      |
| 45801 | 宮崎空港      |
| 46801 | 鹿児島空港     |
| 47801 | 那覇空港      |

## 【その他】

| その他コード | その他名称              |
|--------|--------------------|
| 60001  | 港湾局                |
| 60116  | 東北地方整備局管内          |
| 60117  | 関東地方整備局管内          |
| 60118  | 北陸地方整備局管内          |
| 60119  | 中部地方整備局管内          |
| 60120  | 近畿地方整備局管内          |
| 60121  | 中国地方整備局管内          |
| 60122  | 四国地方整備局管内          |
| 60123  | 九州地方整備局管内          |
| 60201  | 北海道開発局管内           |
| 60202  | 札幌開発建設部管内          |
| 60203  | 函館開発建設部管内          |
| 60204  | 小樽開発建設部管内          |
| 60205  | 室蘭開発建設部管内          |
| 60206  | 釧路開発建設部管内          |
| 60207  | 帯広開発建設部管内          |
| 60208  | 網走開発建設部管内          |
| 60209  | 留萌開発建設部管内          |
| 60210  | 稚内開発建設部管内          |
| 60301  | 沖縄総合事務局管内          |
| 60401  | 国土技術政策総合研究所（横須賀庁舎） |
| 61001  | 中ノ瀬航路              |
| 61002  | 浦賀水道航路             |
| 61003  | 中山水道航路             |
| 61004  | 音戸瀬戸航路             |
| 61005  | 関門航路               |
| 61006  | 備讃瀬戸航路             |
| 61007  | 来島海峡航路             |
| 61008  | 鼻栗瀬戸航路             |
| 61009  | 奥南航路               |
| 61010  | 細木航路               |
| 61011  | 船越航路               |
| 61012  | 四国西南航路             |
| 61013  | 宮ノ窪瀬戸航路            |
| 61014  | 万閑瀬戸航路             |
| 61015  | 蝶蛾ノ瀬戸航路            |
| 61016  | 平戸瀬戸航路             |
| 61017  | 本渡瀬戸航路             |
| 61018  | 竹富南航路              |
| 62001  | 東京湾                |
| 62002  | 三河湾                |
| 62003  | 伊勢湾                |
| 62004  | 大阪湾                |
| 62005  | 瀬戸内海               |
| 62006  | 瀬戸内海（兵庫）           |
| 62007  | 瀬戸内海（和歌山）          |
| 62008  | 瀬戸内海（岡山）           |
| 62009  | 瀬戸内海（広島）           |
| 62010  | 瀬戸内海（山口）           |
| 62011  | 瀬戸内海（徳島）           |
| 62012  | 瀬戸内海（香川）           |
| 62013  | 瀬戸内海（愛媛）           |
| 62014  | 瀬戸内海（福岡）           |
| 62015  | 有明・八代海             |

資料－2  
レイヤ名一覧表

## 1. 位置図

位置図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  | 内 容                                                     |
|------|---------------------------------------------------------|
| 尺 度  | 対象範囲の大きさにより、CAD製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。          |
| 記載事項 | (1)対象位置(対象区域、対象区間)、延長(面積)、<br>施設名称、方位<br>(2)その他必要と認める事項 |
| 備 考  | 地形図、港湾計画図等のラスターデータを利用してもよい。                             |

### 【解説】

位置図は、設計段階ではあまり再利用されないが、施工段階においては施工計画等に再利用されるため、電子化されたデータで納品することが望ましい。

基本となる地形図等が電子化されていない場合は、市販地図、港湾計画図をラスターデータに変換して利用することとなるが、国土地理院等著作権者の許諾を得る等の方策について、予め受発注者間で協議し設計を進めることが望ましい。

その他必要と認める事項には、以下の項目が挙げられる。

- ・工事の施工に必要となる(仮)基準点・水準点の位置と座標（2.平面図で作成する図面から外れた地点に位置する場合）

なお、位置図を平面図（ex.一般平面図、全体平面図）の一部として1枚の図面に描く場合には、平面図の規定にも準拠することとする。

レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容            | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|-----------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                       |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                   | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線               | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                   | 白  |      |
|                  | -BGD     |       | 現況地物                  | 暗灰 |      |
|                  |          | -HICN | 等高線（等深線）の計曲線及びその標高    | 赤  |      |
|                  |          | -LWCN | 等高線（等深線）の主曲線及びその標高    | 白  |      |
|                  |          | -RSTR | ラスター化された地図            | —  |      |
|                  |          | -EXST | 特に明示すべき現況地物           | 暗灰 |      |
|                  |          | -UGND | 既設埋設物                 | 茶  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -BMK     |       | 基準線（中心線、法線、等）         | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -SRVR | 基準となる点（座標ポイント）        | 緑  |      |
|                  |          | -ROW  | 用地境界                  | 橙  |      |
|                  |          | -DRCT | 方位                    | 黄  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 基準点座標等の文字列            | 白  |      |
|                  | -STR     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）     | 赤  | 実線   |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）    | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等） | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                   | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）     | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -BYP     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）    | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等） | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                   | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）     | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                 | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                 | 任意 |      |
|                  |          | -MARK | 石のマークなどの飾り記号          | 薄緑 |      |
|                  |          | -TIDE | 潮位、水位（図）              | 明青 |      |
|                  |          | -WIND | 風向、風速（図）              | 明青 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                  | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                    | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 凡例等の文字列               | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等  | 白  |      |
|                  | -SUV     |       | 地形図等の改変しない測量成果データ     | 任意 | 任意   |

## 2. 平面図

平面図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 尺 度  | 対象範囲の大きさにより、CAD製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 記載事項 | (1) 測量段階で示される項目 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形(水中部を含む)、既設構造物位置、方位、工事に関する(仮)基準点・水準点の位置及び高さ</li> <li>・用地境界線(水域境界を含む)、港湾名・地区名、主要施設名称</li> </ul> (2) 設計段階で示される項目 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設・部位名称、法線・中心線、延長・形状寸法</li> <li>・既設構造物との関係</li> <li>・その他必要と認める事項</li> </ul> |
| 備 考  | 測量に関する情報は、基本的に以下の通りとするが、特記仕様書等で別途規定がある場合はその規定を優先することとする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 測量の地形データと計画線を同じファイルに保存する。</li> <li>(2) 測点は20m毎とし、起点から終点に向かって追番号または追記号及びそれらの組合せとする。</li> <li>(3) 測点の配列方法は図面の左端(下端)を起点とし、右方向(上方向)に配列する。</li> </ul>                                           |

### 【解説】

設計段階で作成する平面図は、対象施設を含む区域（範囲）と対象施設を、全体平面図、一般平面図、施設配置図等の図面名称で描かれる。

ここでは、これらの名称で作成される平面図を対象として規定した。

レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容            | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|-----------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                       |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                   | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線               | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                   | 白  |      |
|                  | -BGD     |       | 現況地物                  | 暗灰 |      |
|                  |          | -HICN | 等高線（等深線）の計曲線及びその標高    | 赤  |      |
|                  |          | -LWCN | 等高線（等深線）の主曲線及びその標高    | 白  |      |
|                  |          | -RSTR | ラスター化された地図            | －  |      |
|                  |          | -EXST | 特に明示すべき現況地物           | 暗灰 |      |
|                  |          | -UGND | 既設埋設物                 | 茶  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -BMK     |       | 基準線（中心線、法線、等）         | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -SRVR | 基準となる点（座標ポイント）        | 緑  |      |
|                  |          | -ROW  | 用地境界                  | 橙  |      |
|                  |          | -DRCT | 方位                    | 黄  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  | -STR     | -TXT  | 基準点座標等の文字列            | 白  | 実線   |
|                  |          | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）    | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等） | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                   | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）     | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -BYP     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）    | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                   | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等） | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                   | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）     | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                   | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値               | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                 | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                 | 任意 |      |
|                  |          | -MARK | 石のマークなどの飾り記号          | 薄緑 |      |
|                  |          | -TIDE | 潮位、水位（図）              | 明青 |      |
|                  |          | -WIND | 風向、風速（図）              | 明青 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                  | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                    | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 凡例等の文字列               | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等  | 白  |      |
|                  | -SUV     |       | 地形図等の改変しない測量成果データ     | 任意 | 任意   |

### 3. 標準断面図・横断面図

標準断面図・横断面図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  |       | 内 容                                                                                                                                                                           |
|------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 尺 度  |       | 対象範囲の大きさにより、CAD製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。                                                                                                                                |
| 記載事項 | 標準断面図 | 標準断面図の記載項目は、以下を基本とする。<br>(1)対象施設本体(上部工、本体工、基礎工、付帯工、地盤改良工、等)及び名称、仕様、形状寸法(法面勾配を含む)<br>(2)施設法線、中心線<br>(3)現況地盤線、推定地層境界線(推定支持層線を含む)<br>(4)潮位<br>(5)既設構造物及びその位置関係<br>(6)その他必要と認める事項 |
|      | 横断面図  | 横断面図の記載項目は、以下を基本とする。<br>(1)対象施設本体(上部工、本体工、基礎工、付帯工、地盤改良工、等)及び名称、形状寸法(法面勾配を含む)<br>(2)施設法線、中心線<br>(3)現況地盤線<br>(4)潮位<br>(5)既設構造物及びその位置関係<br>(6)測点・測線番号<br>(7)その他必要と認める事項          |
| 備 考  |       | 縦横比の異なる図面を作図する場合には、使用するCADソフトにより対応が異なるため、対応方法を関係者間で協議する。                                                                                                                      |

#### 【解説】

標準断面図は、対象区間のうち代表的な断面及び特殊な断面について作成するものとする。

設計で使用した地質調査結果がある場合、あるいは設計で想定した地質想定結果が数量算定や工事施工に影響する場合には、推定地層境界線（推定支持層線を含む）を標準断面図・横断面図に記載するものとする。

横断面図は原則として表題欄に重ならないようにする。ただし、横断面図の横幅が大きく表題欄の余白が確保できない場合には、表題欄の位置を変更してもよいこととする。

横断面図の視方向は、起点から終点方向とすることを原則とする。

レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容              | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|-------------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                         |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                     | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                   | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線                 | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                     | 白  |      |
|                  | -BGD     |       | 現況地物                    | 暗灰 |      |
|                  |          | -EXGL | 現況地盤線                   | 青紫 |      |
|                  |          | -BNDR | 推定地層境界線                 | 青  |      |
|                  |          | -ETRL | 推定支持層線                  | 青  |      |
|                  |          | -UGND | 既設埋設物                   | 茶  |      |
|                  |          | -BRG  | ボーリング柱状図                | 任意 |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -BMK     | -BMK1 | 構造物基準線1（中心線、法線、用地境界線、等） | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -BMK2 | 構造物基準線2（標高の目盛、破断線）      | 黄  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  | 実線   |
|                  | -STR     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）      | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                     | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）       | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -BYP     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）      | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                     | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）       | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -MTR     |       | 材料表タイトル                 | 白  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | 材料表枠                    | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                      | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                     | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                   | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                   | 任意 |      |
|                  |          | -MARK | 石のマークなどの飾り記号            | 薄緑 |      |
|                  |          | -TIDE | 潮位、水位（図）                | 明青 |      |
|                  |          | -WIND | 風向、風速（図）                | 明青 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                    | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                      | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 凡例等の文字列                 | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等    | 白  |      |
|                  | -SUV     |       | 地形図等の改変しない測量成果データ       | 任意 | 任意   |

#### 4. 縦断図・正面図

縦断図及び正面図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  |     | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 尺 度  |     | 縮尺は、以下を標準とする。<br>$H=1:1 \times 10^n$ 、 $V=1:2 \times 10^{(n-1)}$ 、または、<br>$H=1:1 \times 10^n$ 、 $V=1:5 \times 10^{(n-1)}$<br>なお、上記によらない場合は対象範囲の大きさにより、CAD製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。                                                                                        |
| 記載事項 | 縦断図 | 縦断図の記載項目は、以下を基本とする。<br>(1) 対象施設本体(上部工、本体工、基礎工、付帯工、地盤改良工、等)及び名称、仕様、形状寸法(法面勾配を含む)<br>(2) 現況地盤線、推定地層境界線(推定支持層線を含む)<br>(3) 潮位<br>(4) 既設構造物及びその位置関係<br>(5) 帯部は以下の順番に記載する。<br>1) 縦断勾配線<br>2) 計画高(計画天端高、計画基礎マウンド高、等)<br>3) 現況地盤高<br>4) 追加距離<br>5) 単距離<br>6) 測点・測線番号<br>(6) その他必要と認める事項 |
|      | 正面図 | 正面図の記載項目は、以下を基本とする。<br>(1) 対象施設本体(上部工、本体工、基礎工、付帯工、地盤改良工、等)及び名称、仕様、形状寸法(法面勾配を含む)<br>(2) 現況地盤線<br>(3) 潮位<br>(4) 既設構造物及びその位置関係<br>(5) 測点・測線番号<br>(6) その他必要と認める事項                                                                                                                   |
|      | 備 考 | 縦横比の異なる図面を作図する場合には、使用するCADソフト                                                                                                                                                                                                                                                   |

#### 【解説】

縦断図及び正面図の作成に際しては、以下の点についても留意する。

- ・ 起点を左に、終点を右にすることを原則とする。
- ・ 平面図と正面図（または縦断図）を併記する場合には、上段に平面図、下段に正面図（または縦断図）を作図する。

レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容              | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|-------------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                         |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                     | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                   | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線                 | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                     | 白  |      |
|                  |          | -BAND | 縦断図の帯                   | 白  |      |
|                  | -BGD     |       | 現況地物                    | 暗灰 |      |
|                  |          | -EXGL | 現況地盤線                   | 青紫 |      |
|                  |          | -BNDR | 推定地層境界線                 | 青  |      |
|                  |          | -ETRL | 推定支持層線                  | 青  |      |
|                  |          | -UGND | 既設埋設物                   | 茶  |      |
|                  |          | -BRG  | ボーリング柱状図                | 任意 |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -BMK     | -BMK1 | 構造物基準線1（中心線、法線、用地境界線、等） | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -BMK2 | 構造物基準線2（標高の目盛、破断線）      | 黄  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  | -STR     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）      | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                     | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）       | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -BYP     | -STR1 | 本体工1（ケーソン、ブロック、等）       | 赤  | 実線   |
|                  |          | -STR2 | 本体工2（矢板、杭、タイ材、腹起、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR3 | 上部工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR4 | 舗装工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR5 | 基礎工・裏込工（基礎捨石、裏込石、等）     | 赤  |      |
|                  |          | -STR6 | 地盤改良工（SD、SCP、DM、等）      | 赤  |      |
|                  |          | -STR7 | 消波工                     | 赤  |      |
|                  |          | -STR8 | 土工（浚渫、床掘、切土・盛土、等）       | 赤  |      |
|                  |          | -STR9 | 付属工（係船柱、防舷材、車止め、電防、等）   | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | その他                     | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）       | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                     | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値                 | 白  |      |
|                  | -MTR     |       | 材料表タイトル                 | 白  |      |
|                  |          | -FRAM | 材料表枠                    | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                      | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                     | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                   | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                   | 任意 |      |
|                  |          | -MARK | 石のマークなどの飾り記号            | 薄緑 |      |
|                  |          | -TIDE | 潮位、水位（図）                | 明青 |      |
|                  |          | -WIND | 風向、風速（図）                | 明青 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                    | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                      | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 凡例等の文字列                 | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等    | 白  | 任意   |
|                  | -SUV     |       | 地形図等の改変しない測量成果データ       | 任意 |      |

## 5. 構造図・詳細図・製作図

構造図、詳細図、製作図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  |                   | 内 容                                                                                                                                             |
|------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 尺 度  |                   | 縮尺は、以下を標準とする。<br>1:1×10 <sup>n</sup> 、1:2×10 <sup>n</sup> 、または、5×10 <sup>n</sup><br>なお、上記によらない場合は対象範囲の大きさにより、CAD製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。 |
| 記載事項 | 構造図<br>詳細図<br>製作図 | 記載項目は、以下を基本とする。<br>(1)対象構造物の側面図、平面図、断面図と名称、仕様、形状寸法(法面勾配を含む)<br>(2)材料表(名称、規格・寸法、数量、等)<br>(3)その他必要と認める事項                                          |
| 備 考  |                   | 1枚の図面に異なる尺度の構造物を複数作図する場合には、使用するCADソフトにより対応が異なるため、対応方法を関係者間で協議する。                                                                                |

### 【解説】

形状の表示において、形鋼、鋼矢板・鋼杭、薄板構造等の表示は、実寸で表すのが望ましい。このとき板材の形状を図示する場合、板の厚みを2本の線で表現する。

なお、紙に出力した場合見えにくくなる部分に関しては、寸法の表現で対応するものとする。

ボルト接合におけるボルトの記号は、ボルトの形状や締め付け施工場所により表すものとする。また、ボルトの表示については十字の中心に黒丸を書くこととしてもよい。

## レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容           | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|----------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                      |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                  | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線              | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                  | 白  |      |
|                  | -BMK     | -BMK1 | 構造物基準線1（中心線、法線、等）    | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -BMK2 | 構造物基準線2（破断線）         | 黄  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  | -STR     | -STR1 | 構造物1（主構造物外形線）        | 赤  | 実線   |
|                  |          | -STR2 | 構造物2（吊り筋、等）          | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | 構造物n                 | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）    | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値              | 白  |      |
|                  | -BYP     | -STR1 | 構造物1（主構造物外形線）        | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 構造物2（吊り筋、等）          | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | 構造物n                 | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）    | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値              | 白  |      |
|                  | -MTR     |       | 材料表タイトル              | 白  |      |
|                  |          | -FRAM | 材料表枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                   | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                  | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                | 任意 |      |
|                  |          | -MARK | 石、コンクリートなどのマークの飾り    | 薄緑 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                   | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 凡例等の文字列              | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等 | 白  |      |

## 6. 配筋図

配筋図の作成は以下の通りとする。

| 項 目  | 内 容                                                                                                                                                              |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 尺 度  | 縮尺は、1:10～1:100 を標準とする。<br>なお、上記によらない場合は対象範囲の大きさにより、<br>CAD 製図基準「1-4-5 尺度」の規定と解説に従って適宜設定する。                                                                       |
| 記載事項 | 配筋図の記載事項は、以下を基本とする。<br>(1) 対象構造物の形状寸法(平面図、断面図、等による)<br>(2) 鉄筋配置図(鉄筋番号、鉄筋径、配置、等)<br>(3) 鉄筋加工図(鉄筋番号、鉄筋径、加工形状、本数、等)<br>(4) 鉄筋表(鉄筋番号、鉄筋径、本数、重量、等)<br>(5) その他必要と認める事項 |
| 備 考  | 1 枚の図面に異なる尺度の構造物を複数作図する場合には、<br>使用する CAD ソフトにより対応が異なるため、対応方法を<br>関係者間で協議する。                                                                                      |

### 【解説】

配筋図は、鉄筋の配置や PC 鋼材の配置など、主にコンクリートの内部を表現し、鉄筋その他の加工や配置を決める重要な図面である。配筋図では、切断面に現れた鉄筋を一本の実線で示すことを原則とし、必要に応じて切断面に現れない鉄筋を破線・一点鎖線で示すこととする。

鉄筋はその目的に応じて種々の径のものが使用されるが、これらすべてを径に応じた太さの線で表現しなくても良い。

鉄筋の断面は、円を塗りつぶして紙に出力するのが原則とする。

レイヤー一覧

| レイヤ名             |          |       | レイヤに含まれる内容           | 線色 | 線種   |
|------------------|----------|-------|----------------------|----|------|
| 責任主体             | 図面オブジェクト | 作図要素  |                      |    |      |
| S<br>D<br>C<br>M | -TTL     |       | 輪郭線                  | 青  | 実線   |
|                  |          | -FRAM | タイトル枠                | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 区切り線、罫線              | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                  | 白  |      |
|                  | -BMK     |       | 構造物基準線（中心線、等）        | 黄  | 一点鎖線 |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  | -STR     |       | 構造物外形線               | 緑  | 実線   |
|                  |          | -STR1 | 構造物1（配筋図）            | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 構造物2（鉄筋加工図）          | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | 構造物n                 | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）    | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値              | 白  |      |
|                  | -BYP     |       | 構造物外形線               | 緑  |      |
|                  |          | -STR1 | 構造物1（配筋図）            | 赤  |      |
|                  |          | -STR2 | 構造物2（鉄筋加工図）          | 赤  |      |
|                  |          | -STRn | 構造物n                 | 赤  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列（各図面要素のタイトル、等）    | 白  |      |
|                  |          | -HTXT | 旗揚げ                  | 白  |      |
|                  |          | -DIM  | 寸法線、寸法値              | 白  |      |
|                  | -MTR     |       | 材料表タイトル              | 白  |      |
|                  |          | -FRAM | 材料表枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                   | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                  | 白  |      |
|                  | -DCR     | -HCH1 | ハッチ部1                | 明灰 |      |
|                  |          | -HCHn | ハッチ部n                | 任意 |      |
|                  |          | -FRAM | 凡例図枠                 | 橙  |      |
|                  |          | -LINE | 罫線                   | 白  |      |
|                  |          | -TXT  | 文字列                  | 白  |      |
|                  | -DOC     |       | 説明、指示、参照事項、模式図の案内図、等 | 白  |      |

## 図面作成例

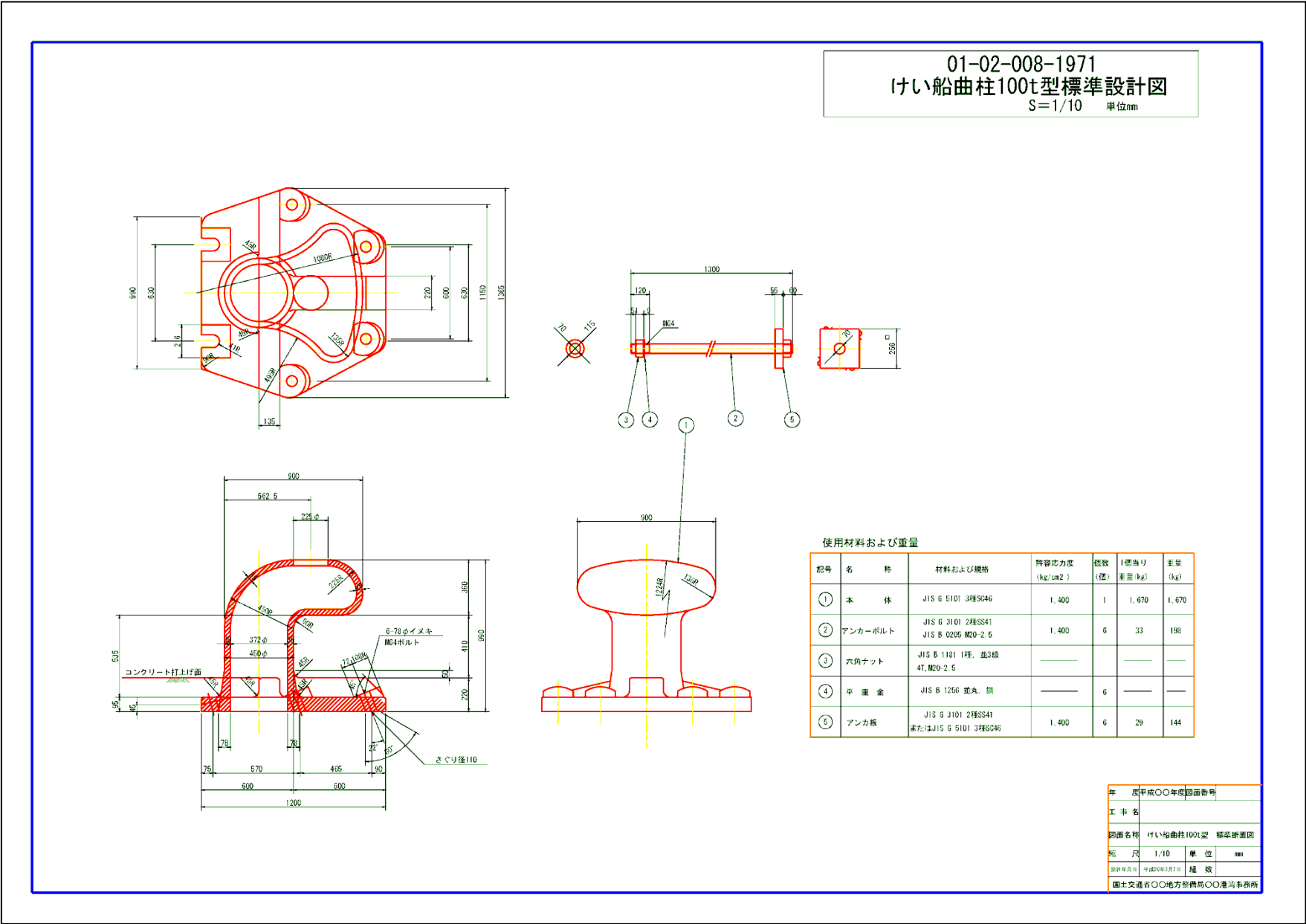
(1)ケーソン式係船岸

(2)直杭式横棧橋

Technical drawing of a cross-section of a coastal defense structure, showing various layers, materials, and dimensions. The drawing includes labels for '海側レール基礎' (Seaside Rail Foundation), '陸側レール基礎' (Land-side Rail Foundation), 'エプロン' (Apron), '防砂布' (Sand Prevention Cloth), '防砂板' (Sand Prevention Board), '基礎杭' (Foundation Pile), and '地盤改良' (Ground Improvement). It also shows soil types like '沖積粘性土' (Alluvial Clay) and '深層粘性土' (Deep Layer Clay), along with their respective properties (C, gamma, gamma', N). Dimensions are given in meters and millimeters.

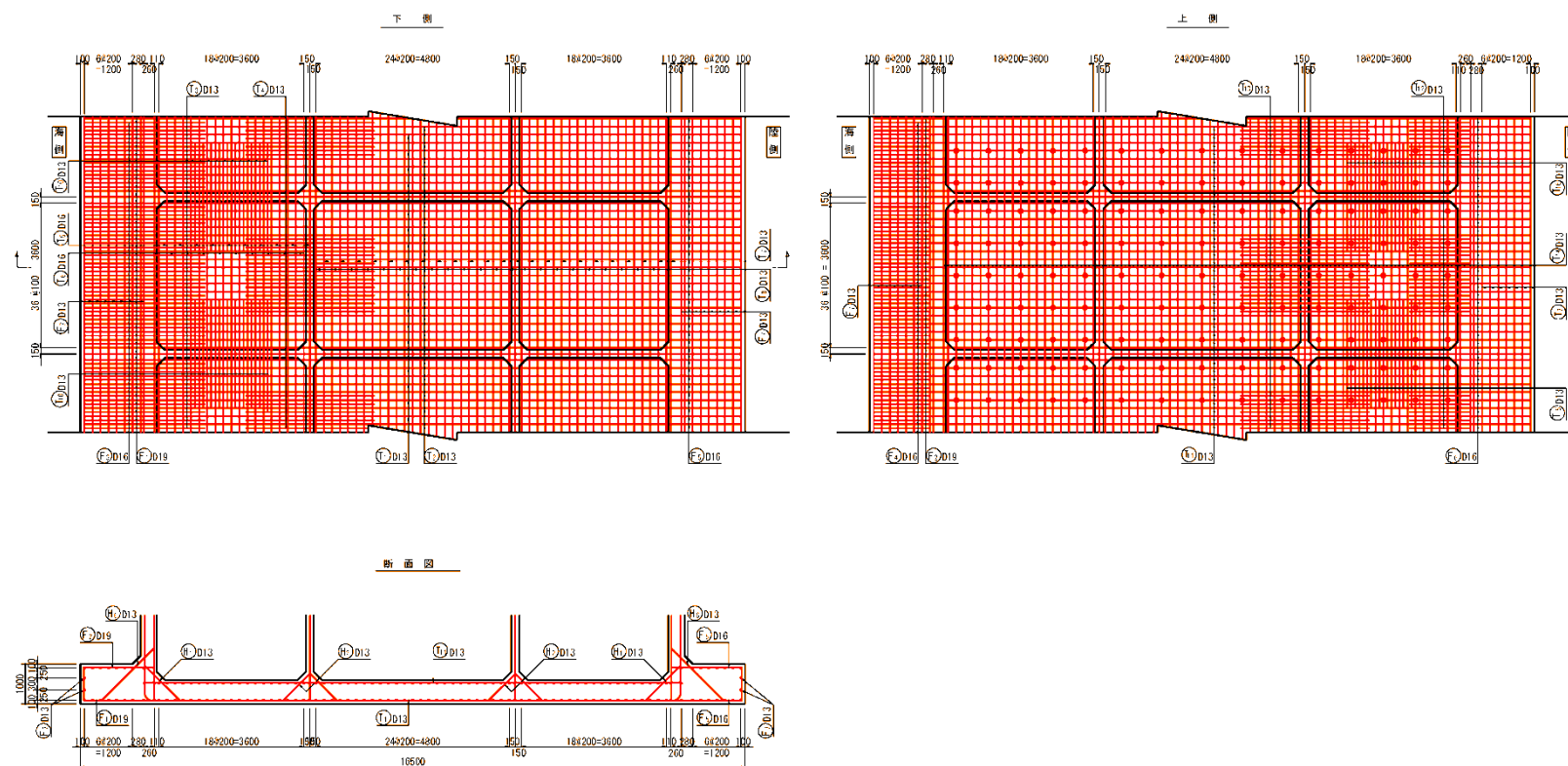
|                     |           |      |    |
|---------------------|-----------|------|----|
| 年度                  | 平成○○年度    | 計画番号 |    |
| 工事名                 |           |      |    |
| 図面名称                | 標準断面図     |      |    |
| 縮尺                  | 1/100     | 単位   | mm |
| 図面年月日               | 平成○○年○月○日 | 図数   |    |
| 国土交通省○○地方整備局○○港湾事務所 |           |      |    |

(けい船曲柱構造図)



(底版配筋図)

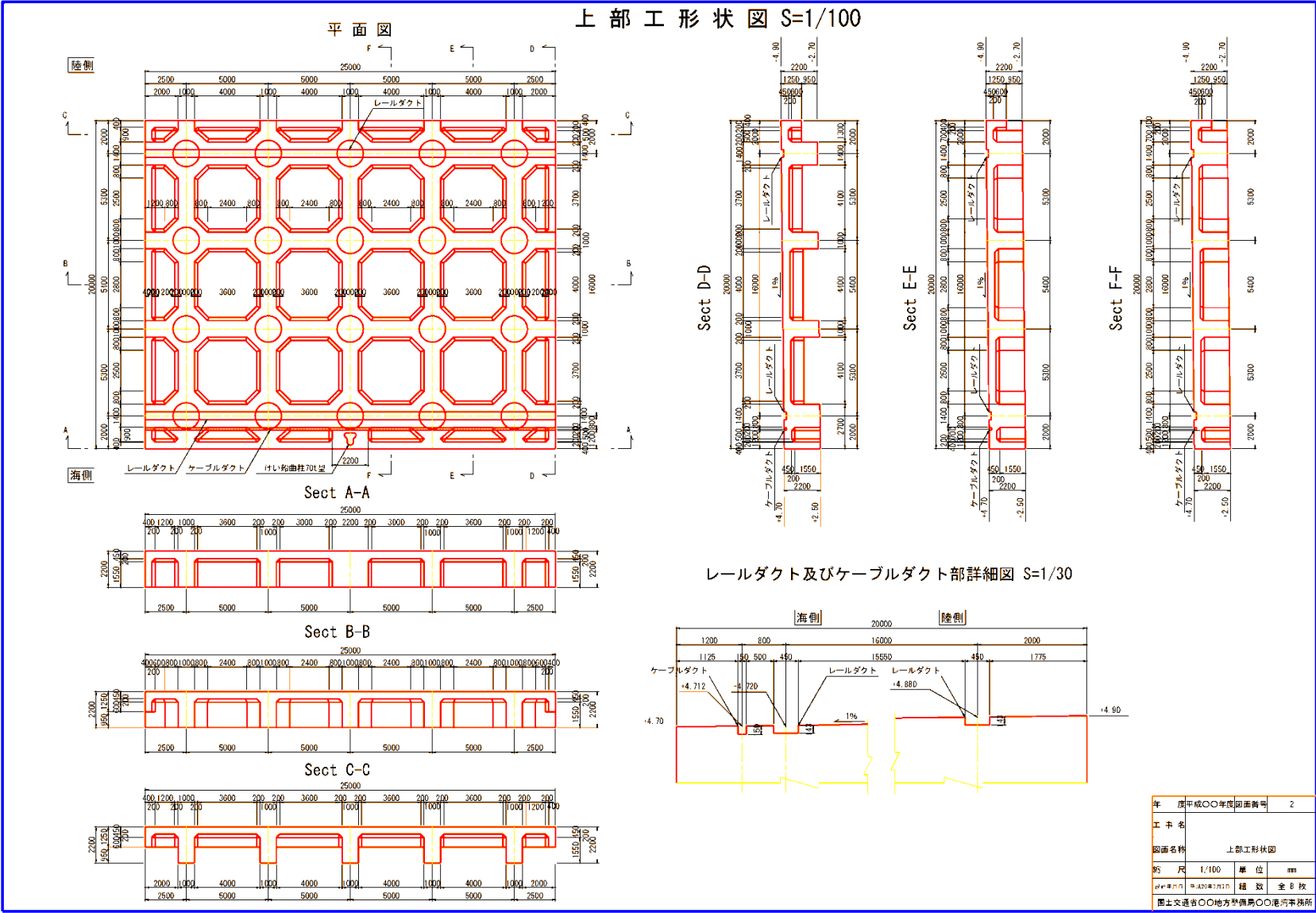
底 版 配 筋 图 S=1/50



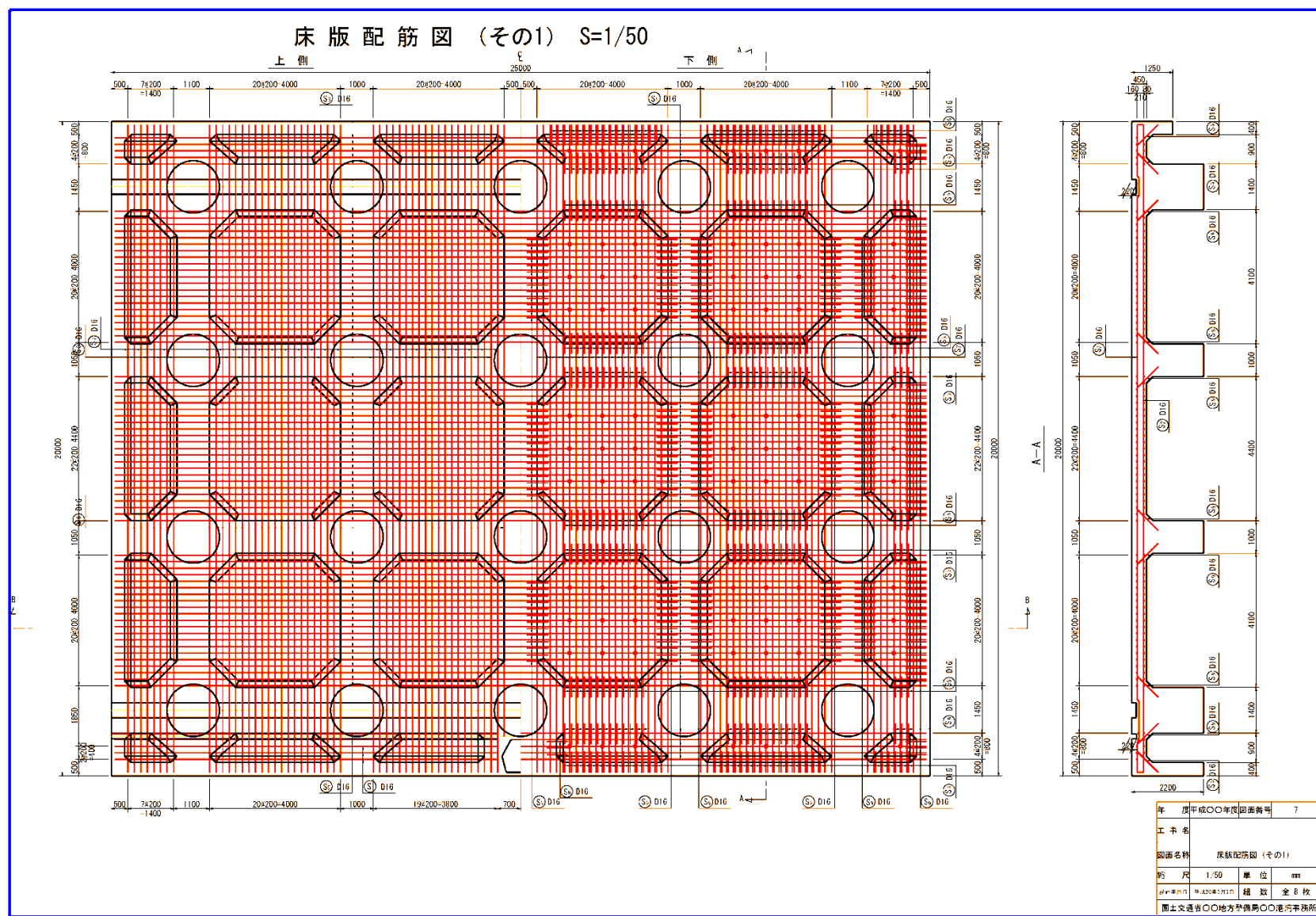
|                     |           |      |       |
|---------------------|-----------|------|-------|
| 年 度                 | 平成○○年度    | 図面番号 |       |
| 工 事 名               |           |      |       |
| 図面名称                | 廊板配筋図     |      |       |
| 縮 尺                 | 1/50      | 単 位  | mm    |
| 図 面 日 付             | 平成20年5月2日 | 縮 数  | 全 4 枚 |
| 国土交通省○○地方整備局○○港湾事務所 |           |      |       |

|                     |           |        |       |   |
|---------------------|-----------|--------|-------|---|
| 年                   | 度         | 平成〇〇年度 | 図面番号  | 1 |
| 工 事 名               |           |        |       |   |
| 図面名称 橋樑式渡岸 (直杭)     |           |        |       |   |
| 縮 尺                 | 1/100     | 単 位    | mm    |   |
| 図 説 年 月 日           | 平成〇〇年〇月〇日 | 施 工    | 全 8 枚 |   |
| 国土交通省〇〇地方整備局〇〇港湾事務所 |           |        |       |   |

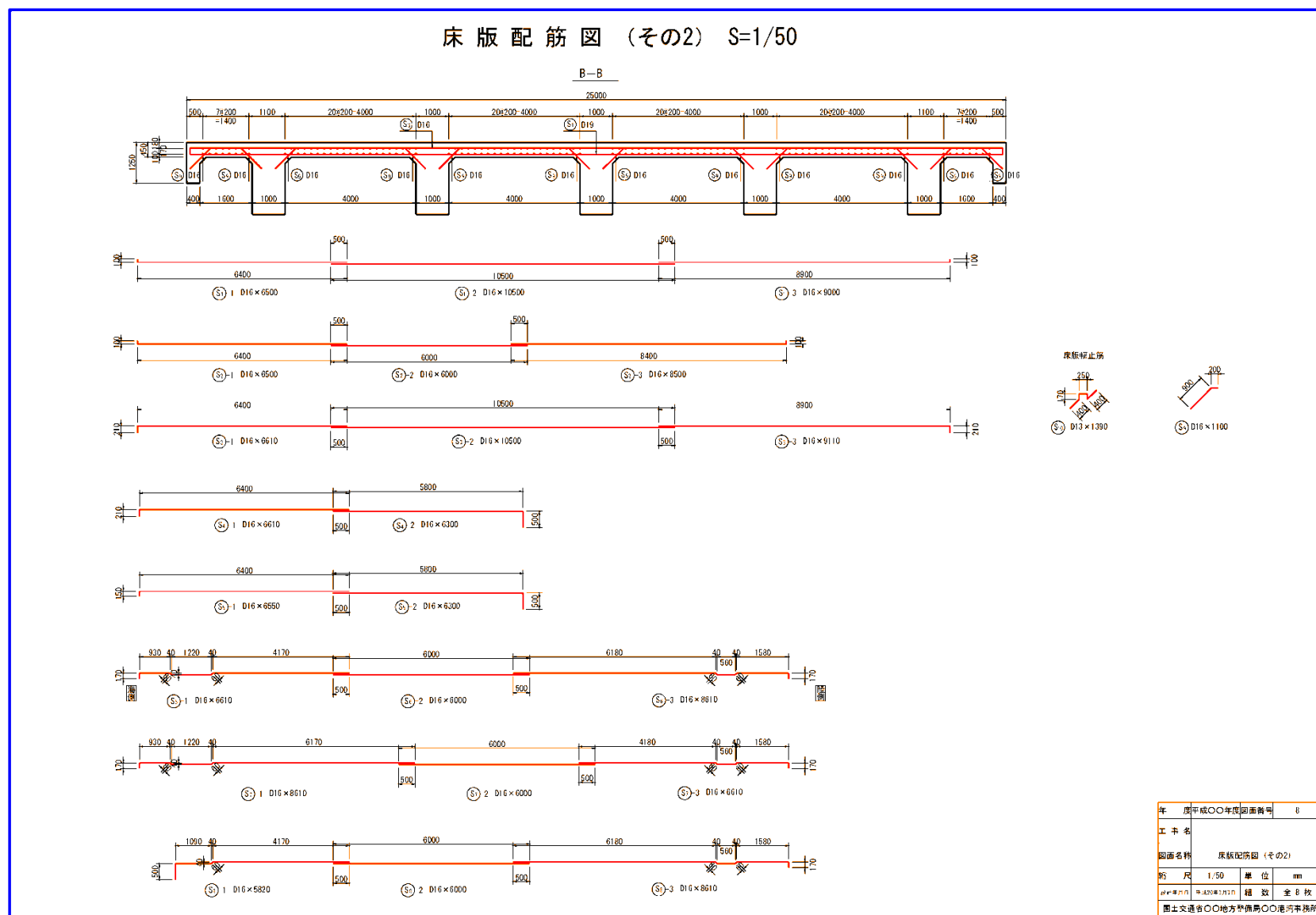
(栈橋上部工形状図)



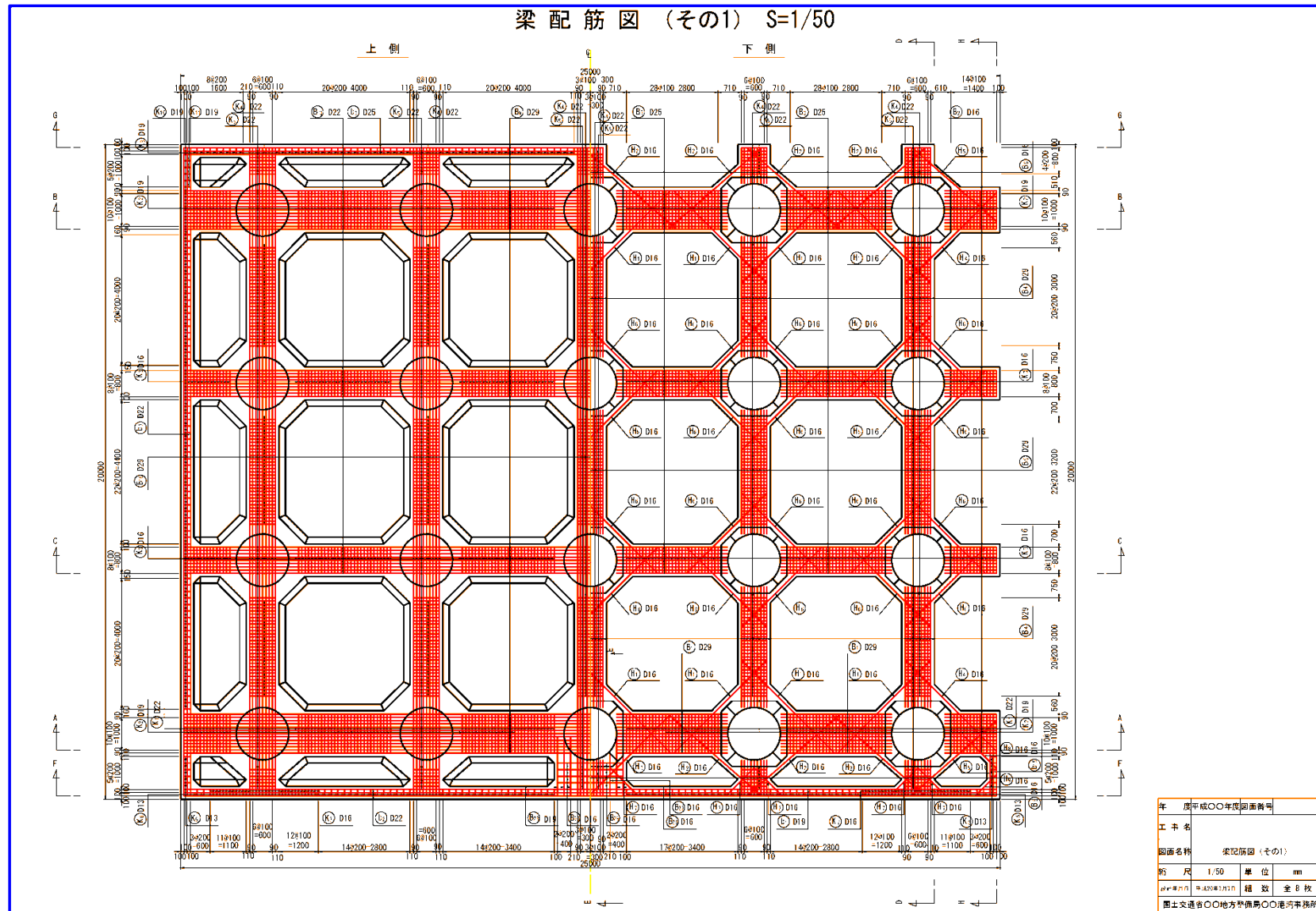
( 棧橋上部工床版配筋図その 1 )



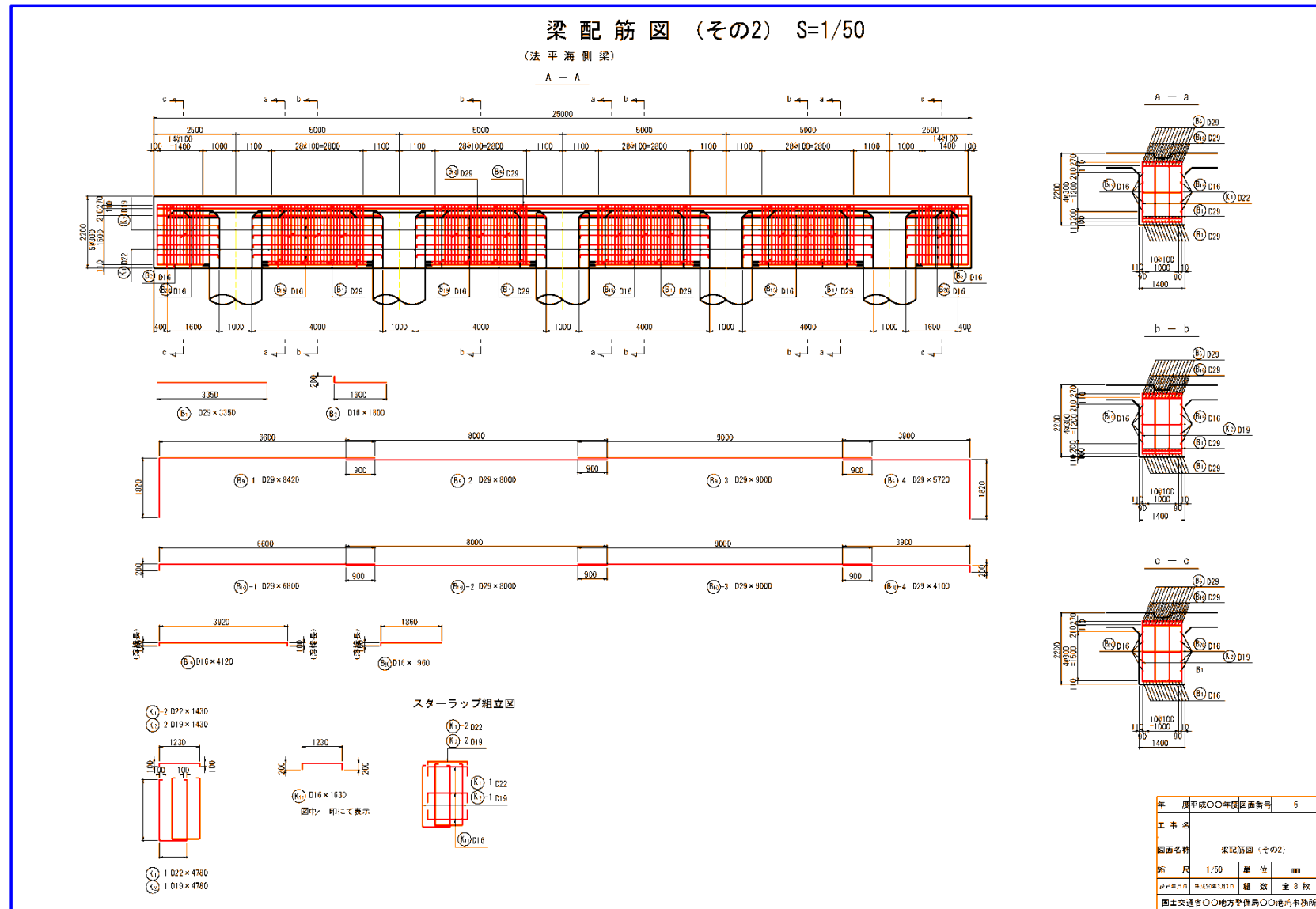
( 棧橋上部工床版配筋図その 2 )



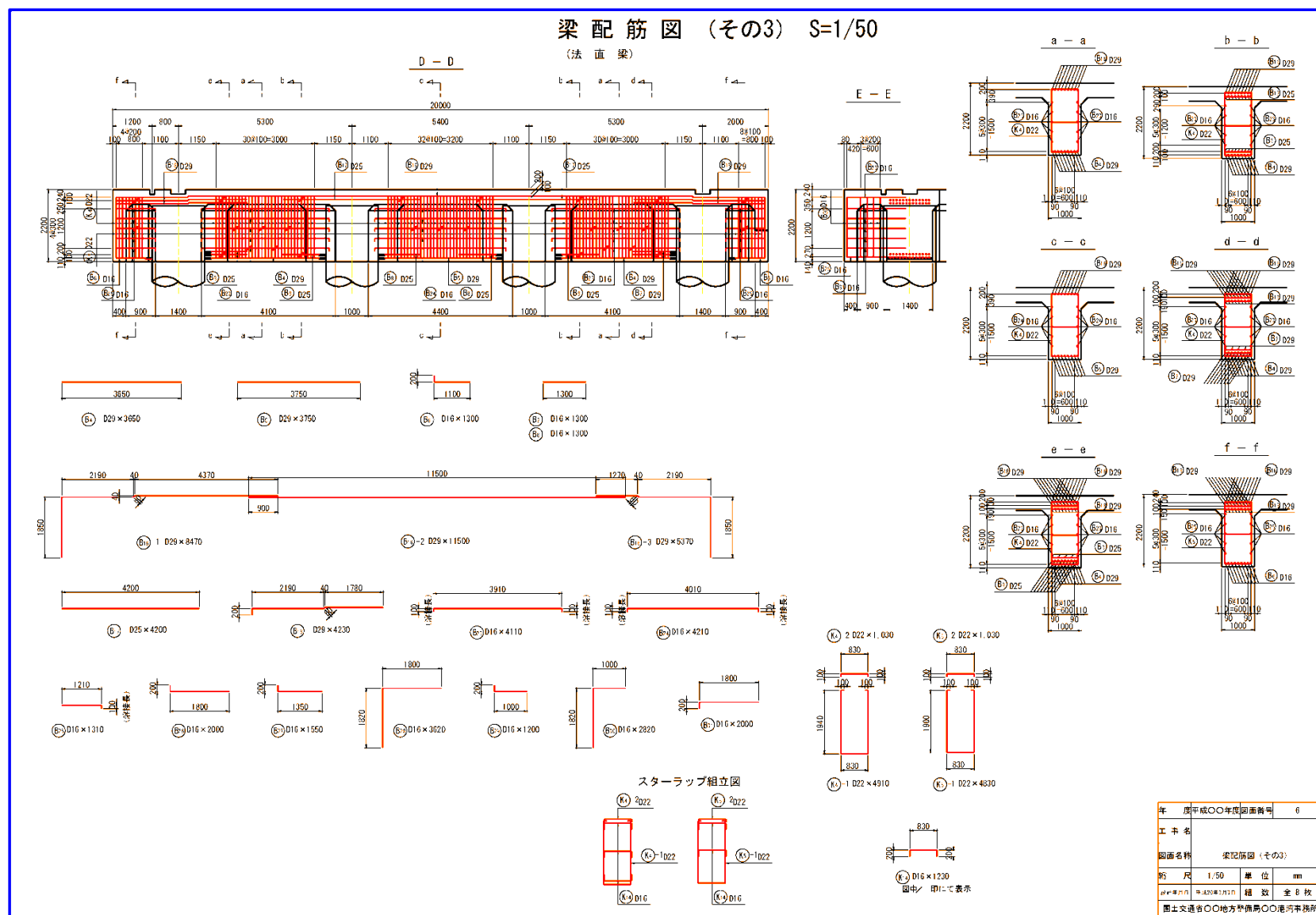
(栈橋上部工梁配筋図その1)



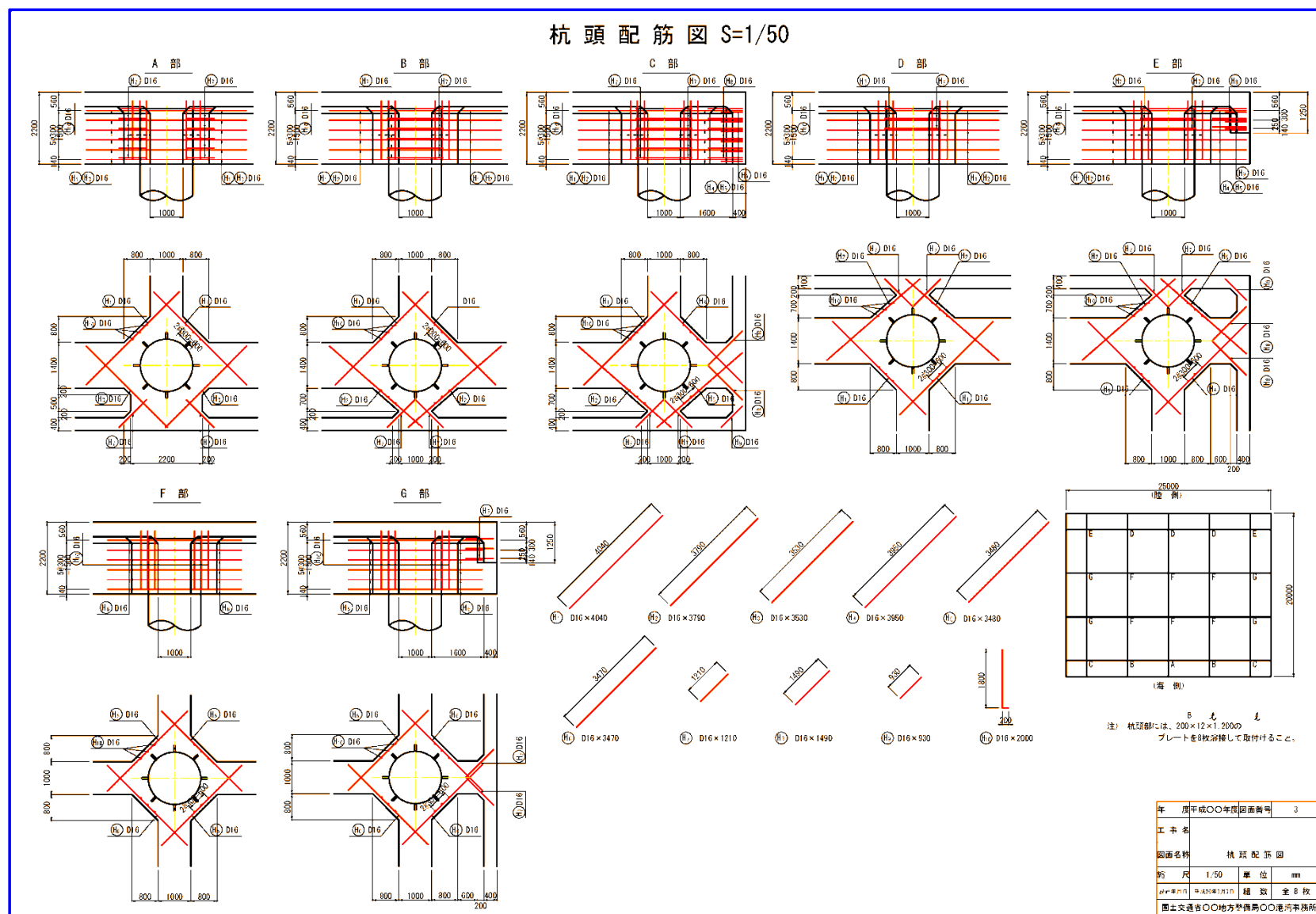
(栈橋上部工梁配筋図その2)



( 栈橋上部工梁配筋図その 3 )



(栈橋上部工杭頭配筋図)



## 資料－3

### 港湾工事工種体系ツリー

「港湾工事工種体系ツリー」は、下記『積算基準等に係る情報』ページ内の「港湾請負工事積算基準について」に公開されていますので、そちらを参照してください。

[http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_fr5\\_000019.html](http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000019.html)

## 資料－4

### 空港土木工事工種体系ツリー

「空港土木工事工種体系ツリー」は、下記ホームページで公開されていますので、こちらを参照してください。

<http://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/kukou/sekou/page-siryou2RN.html>

**地方整備局（港湾空港関係）の事業における  
電子納品等運用ガイドライン【資料編】**

|            |      |
|------------|------|
| 2011 年 3 月 | 初版発行 |
| 2013 年 5 月 | 一部改訂 |
| 2017 年 3 月 | 二版発行 |
| 2018 年 3 月 | 三版発行 |
| 2020 年 3 月 | 四版発行 |

発 行 国土交通省 港湾局